

NO.		様式	区域整備計画（2025 年 5 月 9 日）		区域整備計画（2025 年 9 月 12 日）																											
1		要求基準 1	② 国際会議場施設の種類、機能、規模 1. 国際会議場施設の種類 収容人員が概ね6,000人以上となる規模が最大の会議室（グランドボールルーム）を核として、ボールルーム、<u>多目的室</u>、<u>ボードルーム</u>、<u>V I P 会議室</u>等、M I C E等主催者のニーズに応じて多用途に利用可能な会議室を一体的に配置し、国際会議の用に供する全ての室の収容人員の合計が概ね12,000人以上となる国際会議場施設を整備する。 【図表 2：国際会議場施設の種類】 <table><tr><th>区画の名称</th><th>会議室の区分</th><th>設置する会議室</th></tr><tr><td>最大会議室</td><td>グランドボールルーム</td><td>6,000人以上を収容できる最大国際会議室</td></tr><tr><td rowspan="4">中小会議室</td><td>ボールルーム</td><td>中規模のボールルーム</td></tr><tr><td><u>多目的室</u></td><td><u>中規模の会議室</u></td></tr><tr><td><u>ボードルーム</u></td><td><u>小規模の会議室</u></td></tr><tr><td><u>V I P 会議室</u></td><td><u>小規模の V I P 会議室</u></td></tr></table> 2. 国際会議場施設の機能・規模 (2) 主として国際会議の用に供する室ごとの機能（主な設備を含む。） - 主要なボールルームは平土間タイプとし、可動間仕切りの導入並びに照明・空調設備、天井吊物機構等の充実によって、フレキシブルなレイアウトが可能で、多彩なイベントや複数イベントの同時開催に対応できる仕様とする。 - その他、<u>多目的室・ボードルーム・V I P 会議室</u>を含め、映像・音響設備、ビデオ会議システム等、オンライン中継や多言語でのコミュニケーションに対応可能な設備を導入する。		区画の名称	会議室の区分	設置する会議室	最大会議室	グランドボールルーム	6,000人以上を収容できる最大国際会議室	中小会議室	ボールルーム	中規模のボールルーム	<u>多目的室</u>	<u>中規模の会議室</u>	<u>ボードルーム</u>	<u>小規模の会議室</u>	<u>V I P 会議室</u>	<u>小規模の V I P 会議室</u>	② 国際会議場施設の種類、機能、規模 1. 国際会議場施設の種類 収容人員が概ね6,000人以上となる規模が最大の会議室（グランドボールルーム）を核として、ボールルーム、<u>多様な中小会議室</u>等、M I C E等主催者のニーズに応じて多用途に利用可能な会議室を一体的に配置し、国際会議の用に供する全ての室の収容人員の合計が概ね12,000人以上となる国際会議場施設を整備する。 【図表 2：国際会議場施設の種類】 <table><tr><th>区画の名称</th><th>会議室の区分</th><th>設置する会議室</th></tr><tr><td>最大会議室</td><td>グランドボールルーム</td><td>6,000人以上を収容できる最大国際会議室</td></tr><tr><td rowspan="2">中小会議室</td><td>ボールルーム</td><td>中規模のボールルーム</td></tr><tr><td><u>会議室</u></td><td><u>中・小規模の会議室</u></td></tr></table> 2. 国際会議場施設の機能・規模 (2) 主として国際会議の用に供する室ごとの機能（主な設備を含む。） - 主要なボールルームは平土間タイプとし、可動間仕切りの導入並びに照明・空調設備、天井吊物機構等の充実によって、フレキシブルなレイアウトが可能で、多彩なイベントや複数イベントの同時開催に対応できる仕様とする。 - その他、<u>中・小規模の会議室</u>を含め、映像・音響設備、ビデオ会議システム等、オンライン中継や多言語でのコミュニケーションに対応可能な設備を導入する。		区画の名称	会議室の区分	設置する会議室	最大会議室	グランドボールルーム	6,000人以上を収容できる最大国際会議室	中小会議室	ボールルーム	中規模のボールルーム	<u>会議室</u>	<u>中・小規模の会議室</u>
区画の名称	会議室の区分	設置する会議室																														
最大会議室	グランドボールルーム	6,000人以上を収容できる最大国際会議室																														
中小会議室	ボールルーム	中規模のボールルーム																														
	<u>多目的室</u>	<u>中規模の会議室</u>																														
	<u>ボードルーム</u>	<u>小規模の会議室</u>																														
	<u>V I P 会議室</u>	<u>小規模の V I P 会議室</u>																														
区画の名称	会議室の区分	設置する会議室																														
最大会議室	グランドボールルーム	6,000人以上を収容できる最大国際会議室																														
中小会議室	ボールルーム	中規模のボールルーム																														
	<u>会議室</u>	<u>中・小規模の会議室</u>																														

NO.		様式		区域整備計画（2025 年 5 月 9 日）										区域整備計画（2025 年 9 月 12 日）																																																																																																																																																																																																																							
				(4) 国際会議場施設の最大収容人員 a. 主として国際会議の用に供する室ごとの収容人員及び床面積										(4) 国際会議場施設の最大収容人員 a. 主として国際会議の用に供する室ごとの収容人員及び床面積																																																																																																																																																																																																																							
				<table><tr><th rowspan="3">NO.</th><th rowspan="3">種類</th><th rowspan="3">会議室名称</th><th rowspan="3">1 室 あたり 床面積</th><th rowspan="3">室数</th><th rowspan="3">床面積 (暫定 計画 値)</th><th colspan="4">会議室名称別の最大収容人員の合計 (左記 1 室あたり床面積の下限値の最大収容人員)</th></tr><tr><th rowspan="2">スクール形式 1.8㎡/人</th><th rowspan="2">シアター形式 0.95㎡/人</th><th colspan="2">レセプション形式</th></tr><tr><th>立席形式 1.4㎡/人</th><th>着席形式 1.85㎡/人</th></tr><tr><td>1</td><td>最大 会議室</td><td>グランドホール</td><td>約6,480～ 7,800㎡</td><td>1室</td><td>6,480㎡</td><td>3,600人</td><td>6,821人</td><td>4,629人</td><td>3,503人</td></tr><tr><td>2</td><td rowspan="8">中小 会議室</td><td>プレジデンシャル・ ホールルーム</td><td>約2,500～ 3,000㎡</td><td>1室</td><td rowspan="8">6,480㎡</td><td>1,389人</td><td>2,632人</td><td>1,786人</td><td>1,351人</td></tr><tr><td>3</td><td>ヴァイスプレジデ ンシャル・ホールルーム</td><td>約1,500～ 1,800㎡</td><td>1室</td><td>833人</td><td>1,579人</td><td>1,071人</td><td>811人</td></tr><tr><td>4</td><td>ジュニアヴァイスプ レジデンシャル・ホ ールルーム</td><td>約750～900㎡</td><td>1室</td><td>417人</td><td>789人</td><td>536人</td><td>405人</td></tr><tr><td>5</td><td>多目的室（ラ ジ）</td><td>約245～294㎡</td><td>2室程度</td><td>272人</td><td>516人</td><td>350人</td><td>264人</td></tr><tr><td>6</td><td>多目的室（ミ ディアム）</td><td>約200～240㎡</td><td>2室程度</td><td>222人</td><td>422人</td><td>286人</td><td>216人</td></tr><tr><td>7</td><td>多目的室（スモ ール）</td><td>約150～180㎡</td><td>2室程度</td><td>166人</td><td>316人</td><td>214人</td><td>162人</td></tr><tr><td>8</td><td>エクゼクティブ・ ホールルーム</td><td>約100～120㎡</td><td>2室程度</td><td>112人</td><td>210人</td><td>142人</td><td>108人</td></tr><tr><td>9</td><td>ホールルーム</td><td>約50～60㎡</td><td>4室程度</td><td>112人</td><td>212人</td><td>144人</td><td>108人</td></tr><tr><td>10</td><td></td><td>V I P 会議室</td><td>約35～42㎡</td><td>4室程度</td><td></td><td>76人</td><td>148人</td><td>100人</td><td>76人</td></tr><tr><td colspan="3">合計</td><td>約12,960～ 15,600㎡</td><td>20室程 度</td><td>12,960 ㎡</td><td>7,199人</td><td>13,645人</td><td>9,258人</td><td>7,004人</td></tr></table>										NO.	種類	会議室名称	1 室 あたり 床面積	室数	床面積 (暫定 計画 値)	会議室名称別の最大収容人員の合計 (左記 1 室あたり床面積の下限値の最大収容人員)				スクール形式 1.8㎡/人	シアター形式 0.95㎡/人	レセプション形式		立席形式 1.4㎡/人	着席形式 1.85㎡/人	1	最大 会議室	グランドホール	約6,480～ 7,800㎡	1室	6,480㎡	3,600人	6,821人	4,629人	3,503人	2	中小 会議室	プレジデンシャル・ ホールルーム	約2,500～ 3,000㎡	1室	6,480㎡	1,389人	2,632人	1,786人	1,351人	3	ヴァイスプレジデ ンシャル・ホールルーム	約1,500～ 1,800㎡	1室	833人	1,579人	1,071人	811人	4	ジュニアヴァイスプ レジデンシャル・ホ ールルーム	約750～900㎡	1室	417人	789人	536人	405人	5	多目的室（ラ ジ）	約245～294㎡	2室程度	272人	516人	350人	264人	6	多目的室（ミ ディアム）	約200～240㎡	2室程度	222人	422人	286人	216人	7	多目的室（スモ ール）	約150～180㎡	2室程度	166人	316人	214人	162人	8	エクゼクティブ・ ホールルーム	約100～120㎡	2室程度	112人	210人	142人	108人	9	ホールルーム	約50～60㎡	4室程度	112人	212人	144人	108人	10		V I P 会議室	約35～42㎡	4室程度		76人	148人	100人	76人	合計			約12,960～ 15,600㎡	20室程 度	12,960 ㎡	7,199人	13,645人	9,258人	7,004人	<table><tr><th rowspan="3">NO.</th><th rowspan="3">種類</th><th rowspan="3">会議室名称</th><th rowspan="3">1 室 あたり 床面積</th><th rowspan="3">室数</th><th rowspan="3">床面積 (暫定 計画 値)</th><th colspan="4">会議室名称別の最大収容人員の合計 (左記 1 室あたり床面積の下限値の最大収容人員)</th></tr><tr><th rowspan="2">スクール形式 1.8㎡/人</th><th rowspan="2">シアター形式 0.95㎡/人</th><th colspan="2">レセプション形式</th></tr><tr><th>立席形式 1.4㎡/人</th><th>着席形式 1.85㎡/人</th></tr><tr><td>1</td><td>最大 会議室</td><td>グランドホール</td><td>約6,480～ 7,800㎡</td><td>1室</td><td>6,548㎡</td><td>3,637人</td><td>6,892人</td><td>4,676人</td><td>3,539人</td></tr><tr><td>2</td><td rowspan="8">中小 会議室</td><td>プレジデンシャル・ ホールルーム</td><td>約2,500～ 3,000㎡</td><td>1室</td><td rowspan="7">6,552㎡</td><td>1,393人</td><td>2,640人</td><td>1,791人</td><td>1,355人</td></tr><tr><td>3</td><td>ヴァイスプレジデ ンシャル・ホールルーム</td><td>約1,500～ 1,800㎡</td><td>1室</td><td>848人</td><td>1,608人</td><td>1,091人</td><td>825人</td></tr><tr><td>4</td><td>ジュニアヴァイスプ レジデンシャル・ホ ールルーム</td><td>約750～900㎡</td><td>1室</td><td>418人</td><td>792人</td><td>537人</td><td>406人</td></tr><tr><td>5</td><td>会議室（ラ ジ）</td><td>約200～250㎡</td><td>1室</td><td>116人</td><td>221人</td><td>150人</td><td>113人</td></tr><tr><td>6</td><td>会議室（ミ ディアム）</td><td>約150～200㎡</td><td>6室</td><td>519人</td><td>983人</td><td>667人</td><td>505人</td></tr><tr><td>7</td><td>会議室（スモ ール）</td><td>約100～150㎡</td><td>5室</td><td>301人</td><td>571人</td><td>387人</td><td>293人</td></tr><tr><td>8</td><td>会議室（ビ ジ ネスセンター）</td><td>約10～50㎡</td><td>3室</td><td>41人</td><td>79人</td><td>53人</td><td>40人</td></tr><tr><td colspan="3">合計</td><td>約12,960～ 15,600㎡</td><td>19室</td><td>13,099 ㎡</td><td>7,273人</td><td>13,786人</td><td>9,352人</td><td>7,076人</td></tr></table>										NO.	種類	会議室名称	1 室 あたり 床面積	室数	床面積 (暫定 計画 値)	会議室名称別の最大収容人員の合計 (左記 1 室あたり床面積の下限値の最大収容人員)				スクール形式 1.8㎡/人	シアター形式 0.95㎡/人	レセプション形式		立席形式 1.4㎡/人	着席形式 1.85㎡/人	1	最大 会議室	グランドホール	約6,480～ 7,800㎡	1室	6,548㎡	3,637人	6,892人	4,676人	3,539人	2	中小 会議室	プレジデンシャル・ ホールルーム	約2,500～ 3,000㎡	1室	6,552㎡	1,393人	2,640人	1,791人	1,355人	3	ヴァイスプレジデ ンシャル・ホールルーム	約1,500～ 1,800㎡	1室	848人	1,608人	1,091人	825人	4	ジュニアヴァイスプ レジデンシャル・ホ ールルーム	約750～900㎡	1室	418人	792人	537人	406人	5	会議室（ラ ジ）	約200～250㎡	1室	116人	221人	150人	113人	6	会議室（ミ ディアム）	約150～200㎡	6室	519人	983人	667人	505人	7	会議室（スモ ール）	約100～150㎡	5室	301人	571人	387人	293人	8	会議室（ビ ジ ネスセンター）	約10～50㎡	3室	41人	79人	53人	40人	合計			約12,960～ 15,600㎡	19室	13,099 ㎡	7,273人	13,786人	9,352人	7,076人
NO.	種類	会議室名称	1 室 あたり 床面積	室数	床面積 (暫定 計画 値)	会議室名称別の最大収容人員の合計 (左記 1 室あたり床面積の下限値の最大収容人員)																																																																																																																																																																																																																															
						スクール形式 1.8㎡/人	シアター形式 0.95㎡/人	レセプション形式																																																																																																																																																																																																																													
								立席形式 1.4㎡/人	着席形式 1.85㎡/人																																																																																																																																																																																																																												
1	最大 会議室	グランドホール	約6,480～ 7,800㎡	1室	6,480㎡	3,600人	6,821人	4,629人	3,503人																																																																																																																																																																																																																												
2	中小 会議室	プレジデンシャル・ ホールルーム	約2,500～ 3,000㎡	1室	6,480㎡	1,389人	2,632人	1,786人	1,351人																																																																																																																																																																																																																												
3		ヴァイスプレジデ ンシャル・ホールルーム	約1,500～ 1,800㎡	1室		833人	1,579人	1,071人	811人																																																																																																																																																																																																																												
4		ジュニアヴァイスプ レジデンシャル・ホ ールルーム	約750～900㎡	1室		417人	789人	536人	405人																																																																																																																																																																																																																												
5		多目的室（ラ ジ）	約245～294㎡	2室程度		272人	516人	350人	264人																																																																																																																																																																																																																												
6		多目的室（ミ ディアム）	約200～240㎡	2室程度		222人	422人	286人	216人																																																																																																																																																																																																																												
7		多目的室（スモ ール）	約150～180㎡	2室程度		166人	316人	214人	162人																																																																																																																																																																																																																												
8		エクゼクティブ・ ホールルーム	約100～120㎡	2室程度		112人	210人	142人	108人																																																																																																																																																																																																																												
9		ホールルーム	約50～60㎡	4室程度		112人	212人	144人	108人																																																																																																																																																																																																																												
10		V I P 会議室	約35～42㎡	4室程度		76人	148人	100人	76人																																																																																																																																																																																																																												
合計			約12,960～ 15,600㎡	20室程 度	12,960 ㎡	7,199人	13,645人	9,258人	7,004人																																																																																																																																																																																																																												
NO.	種類	会議室名称	1 室 あたり 床面積	室数	床面積 (暫定 計画 値)	会議室名称別の最大収容人員の合計 (左記 1 室あたり床面積の下限値の最大収容人員)																																																																																																																																																																																																																															
						スクール形式 1.8㎡/人	シアター形式 0.95㎡/人	レセプション形式																																																																																																																																																																																																																													
								立席形式 1.4㎡/人	着席形式 1.85㎡/人																																																																																																																																																																																																																												
1	最大 会議室	グランドホール	約6,480～ 7,800㎡	1室	6,548㎡	3,637人	6,892人	4,676人	3,539人																																																																																																																																																																																																																												
2	中小 会議室	プレジデンシャル・ ホールルーム	約2,500～ 3,000㎡	1室	6,552㎡	1,393人	2,640人	1,791人	1,355人																																																																																																																																																																																																																												
3		ヴァイスプレジデ ンシャル・ホールルーム	約1,500～ 1,800㎡	1室		848人	1,608人	1,091人	825人																																																																																																																																																																																																																												
4		ジュニアヴァイスプ レジデンシャル・ホ ールルーム	約750～900㎡	1室		418人	792人	537人	406人																																																																																																																																																																																																																												
5		会議室（ラ ジ）	約200～250㎡	1室		116人	221人	150人	113人																																																																																																																																																																																																																												
6		会議室（ミ ディアム）	約150～200㎡	6室		519人	983人	667人	505人																																																																																																																																																																																																																												
7		会議室（スモ ール）	約100～150㎡	5室		301人	571人	387人	293人																																																																																																																																																																																																																												
8		会議室（ビ ジ ネスセンター）	約10～50㎡	3室		41人	79人	53人	40人																																																																																																																																																																																																																												
合計			約12,960～ 15,600㎡	19室	13,099 ㎡	7,273人	13,786人	9,352人	7,076人																																																																																																																																																																																																																												
				b. 附帯するその他施設の床面積										b. 附帯するその他施設の床面積																																																																																																																																																																																																																							
				<table><tr><th>NO.</th><th>附帯施設名</th><th>床面積（計画値）</th><th>床面積（暫定計画値）</th></tr><tr><td>1</td><td>ホワイエ（中廊下）等</td><td>約14,100～19,500㎡</td><td>17,680㎡</td></tr><tr><td>2</td><td>厨房・倉庫等</td><td>約5,000～8,000㎡</td><td>6,635㎡</td></tr></table>										NO.	附帯施設名	床面積（計画値）	床面積（暫定計画値）	1	ホワイエ（中廊下）等	約14,100～19,500㎡	17,680㎡	2	厨房・倉庫等	約5,000～8,000㎡	6,635㎡	<table><tr><th>NO.</th><th>附帯施設名</th><th>床面積（計画値）</th><th>床面積（暫定計画値）</th></tr><tr><td>1</td><td>ホワイエ（中廊下）等</td><td>約14,100～19,500㎡</td><td>14,528㎡</td></tr><tr><td>2</td><td>厨房・倉庫等</td><td>約5,000～8,000㎡</td><td>6,528㎡</td></tr><tr><td>3</td><td>ビジネスセンター</td><td>約220～350㎡</td><td>284㎡</td></tr></table>										NO.	附帯施設名	床面積（計画値）	床面積（暫定計画値）	1	ホワイエ（中廊下）等	約14,100～19,500㎡	14,528㎡	2	厨房・倉庫等	約5,000～8,000㎡	6,528㎡	3	ビジネスセンター	約220～350㎡	284㎡																																																																																																																																																																																		
NO.	附帯施設名	床面積（計画値）	床面積（暫定計画値）																																																																																																																																																																																																																																		
1	ホワイエ（中廊下）等	約14,100～19,500㎡	17,680㎡																																																																																																																																																																																																																																		
2	厨房・倉庫等	約5,000～8,000㎡	6,635㎡																																																																																																																																																																																																																																		
NO.	附帯施設名	床面積（計画値）	床面積（暫定計画値）																																																																																																																																																																																																																																		
1	ホワイエ（中廊下）等	約14,100～19,500㎡	14,528㎡																																																																																																																																																																																																																																		
2	厨房・倉庫等	約5,000～8,000㎡	6,528㎡																																																																																																																																																																																																																																		
3	ビジネスセンター	約220～350㎡	284㎡																																																																																																																																																																																																																																		

NO.		様式		区域整備計画（2025 年 5 月 9 日）								区域整備計画（2025 年 9 月 12 日）																																			
2	要求基準 1	③ 展示等施設の種類、機能、規模																																													
		1. 展示等施設の規模・種類																																													
		(2) 主として展示会、見本市その他の催しの用に供する全ての室の床面積の合計																																													
		<table><tr><th rowspan="2">NO.</th><th rowspan="2">展示ホールの名称</th><th colspan="6">床面積・仕様</th></tr><tr><th>床面積 (計画値)</th><th>床面積 (暫定計画値)</th><th>ホール間 間仕切り</th><th>アンカー ボルト</th><th>床耐荷重 (ピット部分 除く)</th><th>高さ (梁下)</th></tr><tr><td>1</td><td>ホール A</td><td>約10,000～ 12,000㎡</td><td>10,000㎡</td><td rowspan="2">可動式</td><td rowspan="2">打設可能</td><td rowspan="2">2 t/㎡以上</td><td rowspan="2">8 m以上</td></tr><tr><td>2</td><td>ホール B</td><td>約10,000～ 12,000㎡</td><td>10,000㎡</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>約20,000～ 24,000㎡</td><td>20,000㎡</td><td colspan="4"></td></tr></table>														NO.	展示ホールの名称	床面積・仕様						床面積 (計画値)	床面積 (暫定計画値)	ホール間 間仕切り	アンカー ボルト	床耐荷重 (ピット部分 除く)	高さ (梁下)	1	ホール A	約10,000～ 12,000㎡	10,000㎡	可動式	打設可能	2 t/㎡以上	8 m以上	2	ホール B	約10,000～ 12,000㎡	10,000㎡	合計		約20,000～ 24,000㎡	20,000㎡		
NO.	展示ホールの名称	床面積・仕様																																													
		床面積 (計画値)	床面積 (暫定計画値)	ホール間 間仕切り	アンカー ボルト	床耐荷重 (ピット部分 除く)	高さ (梁下)																																								
1	ホール A	約10,000～ 12,000㎡	10,000㎡	可動式	打設可能	2 t/㎡以上	8 m以上																																								
2	ホール B	約10,000～ 12,000㎡	10,000㎡																																												
合計		約20,000～ 24,000㎡	20,000㎡																																												
2. 展示等施設の機能																																															
(3) 附帯するその他施設の床面積																																															
<table><tr><th>NO.</th><th colspan="2">主な附帯施設</th><th>床面積（計画値）</th><th>床面積（暫定計画値）</th></tr><tr><td>1</td><td colspan="2">ホワイエ（中廊下）※国際会議場施設と共通</td><td>約14,100～19,500㎡</td><td>17,680㎡</td></tr><tr><td>2</td><td colspan="2">厨房・倉庫等 ※国際会議場施設と共通</td><td>約5,000～8,000㎡</td><td>6,635㎡</td></tr><tr><td>3</td><td colspan="2">コワーキングスペース・ビジネスラウンジ・ビジネスセンター・主催者用事務スペース等</td><td>約980～1,800㎡</td><td>1,040㎡</td></tr></table>														NO.	主な附帯施設		床面積（計画値）	床面積（暫定計画値）	1	ホワイエ（中廊下）※国際会議場施設と共通		約14,100～19,500㎡	17,680㎡	2	厨房・倉庫等 ※国際会議場施設と共通		約5,000～8,000㎡	6,635㎡	3	コワーキングスペース・ビジネスラウンジ・ビジネスセンター・主催者用事務スペース等		約980～1,800㎡	1,040㎡														
NO.	主な附帯施設		床面積（計画値）	床面積（暫定計画値）																																											
1	ホワイエ（中廊下）※国際会議場施設と共通		約14,100～19,500㎡	17,680㎡																																											
2	厨房・倉庫等 ※国際会議場施設と共通		約5,000～8,000㎡	6,635㎡																																											
3	コワーキングスペース・ビジネスラウンジ・ビジネスセンター・主催者用事務スペース等		約980～1,800㎡	1,040㎡																																											
3	要求基準 1	④ 魅力増進施設の種類、機能、規模																																													
		2. 魅力増進施設の規模																																													
		<table><tr><th>NO.</th><th colspan="2">施設名称</th><th>延床面積（計画値）</th><th>延床面積（暫定計画値）</th></tr><tr><td>1</td><td colspan="2">ガーデンシアター</td><td>約910～1,400㎡</td><td>1,018㎡</td></tr><tr><td>2</td><td colspan="2">三道体験スタジオ</td><td>約460～680㎡</td><td>520㎡</td></tr><tr><td>3</td><td colspan="2">ジャパン・フードパビリオン</td><td>約7,300～9,100㎡</td><td>8,220㎡</td></tr><tr><td>4</td><td colspan="2">関西ジャパンハウス</td><td>約450～660㎡</td><td>505㎡</td></tr><tr><td>5</td><td colspan="2">関西アート&カルチャーミュージアム</td><td>約790～1,200㎡</td><td>887㎡</td></tr></table>														NO.	施設名称		延床面積（計画値）	延床面積（暫定計画値）	1	ガーデンシアター		約910～1,400㎡	1,018㎡	2	三道体験スタジオ		約460～680㎡	520㎡	3	ジャパン・フードパビリオン		約7,300～9,100㎡	8,220㎡	4	関西ジャパンハウス		約450～660㎡	505㎡	5	関西アート&カルチャーミュージアム		約790～1,200㎡	887㎡		
		NO.	施設名称		延床面積（計画値）	延床面積（暫定計画値）																																									
1	ガーデンシアター		約910～1,400㎡	1,018㎡																																											
2	三道体験スタジオ		約460～680㎡	520㎡																																											
3	ジャパン・フードパビリオン		約7,300～9,100㎡	8,220㎡																																											
4	関西ジャパンハウス		約450～660㎡	505㎡																																											
5	関西アート&カルチャーミュージアム		約790～1,200㎡	887㎡																																											
④ 魅力増進施設の種類、機能、規模																																															
2. 魅力増進施設の規模																																															
<table><tr><th>NO.</th><th colspan="2">施設名称</th><th>延床面積（計画値）</th><th>延床面積（暫定計画値）</th></tr><tr><td>1</td><td colspan="2">ガーデンシアター</td><td>約910～1,400㎡</td><td>1,400㎡</td></tr><tr><td>2</td><td colspan="2">三道体験スタジオ</td><td>約460～680㎡</td><td>679㎡</td></tr><tr><td>3</td><td colspan="2">ジャパン・フードパビリオン</td><td>約7,300～9,100㎡</td><td>8,661㎡</td></tr><tr><td>4</td><td colspan="2">関西ジャパンハウス</td><td>約450～660㎡</td><td>491㎡</td></tr><tr><td>5</td><td colspan="2">関西アート&カルチャーミュージアム</td><td>約790～1,200㎡</td><td>933㎡</td></tr></table>														NO.	施設名称		延床面積（計画値）	延床面積（暫定計画値）	1	ガーデンシアター		約910～1,400㎡	1,400㎡	2	三道体験スタジオ		約460～680㎡	679㎡	3	ジャパン・フードパビリオン		約7,300～9,100㎡	8,661㎡	4	関西ジャパンハウス		約450～660㎡	491㎡	5	関西アート&カルチャーミュージアム		約790～1,200㎡	933㎡				
NO.	施設名称		延床面積（計画値）	延床面積（暫定計画値）																																											
1	ガーデンシアター		約910～1,400㎡	1,400㎡																																											
2	三道体験スタジオ		約460～680㎡	679㎡																																											
3	ジャパン・フードパビリオン		約7,300～9,100㎡	8,661㎡																																											
4	関西ジャパンハウス		約450～660㎡	491㎡																																											
5	関西アート&カルチャーミュージアム		約790～1,200㎡	933㎡																																											

NO.		様式		区域整備計画（2025 年 5 月 9 日）					区域整備計画（2025 年 9 月 12 日）																																																												
4	要求基準	1	⑤ 送客施設の種類、機能、規模	1. 送客施設の種類、機能、規模					1. 送客施設の種類、機能、規模																																																												
				・大阪・関西を中心に最新の交通・観光情報を紹介する質の高いショーケース機能と、旅行の企画・提案・手配をワンストップサービスで提供するコンシェルジュ機能を有した関西ツーリズムセンターを整備する。 ・来訪者の需要や数の想定を踏まえ、旅行者に必要なサービスの提供に十分な規模を備えることで、I R 来訪者の他地域への送客をめざす。 ・関西ツーリズムセンターに近接して大規模なバスターミナルを整備するとともに、海に囲まれた立地を活かし、 <u>I R 区域外の敷地北側の海沿いに小型旅客船等の乗客が利用するフェリーターミナル（係留施設を併設）</u> を整備することで、来訪者の夢洲から大阪内外へのアクセス機能を補強する。					・大阪・関西を中心に最新の交通・観光情報を紹介する質の高いショーケース機能と、旅行の企画・提案・手配をワンストップサービスで提供するコンシェルジュ機能を有した関西ツーリズムセンターを整備する。 ・来訪者の需要や数の想定を踏まえ、旅行者に必要なサービスの提供に十分な規模を備えることで、I R 来訪者の他地域への送客をめざす。 ・関西ツーリズムセンターに近接して大規模なバスターミナルを整備するとともに、海に囲まれた立地を活かし、 <u>I R 区域北側の海沿いに小型旅客船等の乗客が利用するフェリーターミナルを整備し、大阪市が整備した公共浮桟橋等を一体活用</u> することで、来訪者の夢洲から大阪内外へのアクセス機能を補強する。																																																												
				(1) 関西ツーリズムセンター					(1) 関西ツーリズムセンター																																																												
				b. 規模（床面積）					b. 規模（床面積）																																																												
				<table><tr><th rowspan="2">機能区分</th><th rowspan="2">規模 (床面積)</th><th colspan="3">暫定計画値</th></tr><tr><th>規模 (床面積) ※</th><th>対面による情報提供及びサービスの 手配のための設備 の規模(床面積) ※</th><th>待合の用に供する 設備の規模(床面積) ※</th></tr><tr><td>ショーケース機能</td><td>約 360～520 ㎡</td><td><u>400</u> ㎡</td><td><u>100</u> ㎡</td><td><u>300</u> ㎡</td></tr><tr><td>コンシェルジュ機能</td><td>約 180～260 ㎡</td><td><u>200</u> ㎡</td><td><u>110</u> ㎡</td><td><u>90</u> ㎡</td></tr><tr><td>その他</td><td>約 140～210 ㎡</td><td><u>158</u> ㎡</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>送客施設全体床面積</td><td>約 680～990 ㎡</td><td><u>758</u> ㎡</td><td><u>210</u> ㎡</td><td><u>390</u> ㎡</td></tr></table>					機能区分	規模 (床面積)	暫定計画値			規模 (床面積) ※	対面による情報提供及びサービスの 手配のための設備 の規模(床面積) ※	待合の用に供する 設備の規模(床面積) ※	ショーケース機能	約 360～520 ㎡	<u>400</u> ㎡	<u>100</u> ㎡	<u>300</u> ㎡	コンシェルジュ機能	約 180～260 ㎡	<u>200</u> ㎡	<u>110</u> ㎡	<u>90</u> ㎡	その他	約 140～210 ㎡	<u>158</u> ㎡	—	—	送客施設全体床面積	約 680～990 ㎡	<u>758</u> ㎡	<u>210</u> ㎡	<u>390</u> ㎡	<table><tr><th rowspan="2">機能区分</th><th rowspan="2">規模 (床面積)</th><th colspan="3">暫定計画値</th></tr><tr><th>規模 (床面積) ※</th><th>対面による情報提供及びサービスの 手配のための設備 の規模(床面積) ※</th><th>待合の用に供する 設備の規模(床面積) ※</th></tr><tr><td>ショーケース機能</td><td>約 360～520 ㎡</td><td><u>395</u> ㎡</td><td><u>89</u> ㎡</td><td><u>309</u> ㎡</td></tr><tr><td>コンシェルジュ機能</td><td>約 180～260 ㎡</td><td><u>186</u> ㎡</td><td><u>100</u> ㎡</td><td><u>88</u> ㎡</td></tr><tr><td>その他</td><td>約 140～210 ㎡</td><td><u>154</u> ㎡</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>送客施設全体床面積</td><td>約 680～990 ㎡</td><td><u>735</u> ㎡</td><td><u>189</u> ㎡</td><td><u>397</u> ㎡</td></tr></table>					機能区分	規模 (床面積)	暫定計画値			規模 (床面積) ※	対面による情報提供及びサービスの 手配のための設備 の規模(床面積) ※	待合の用に供する 設備の規模(床面積) ※	ショーケース機能	約 360～520 ㎡	<u>395</u> ㎡	<u>89</u> ㎡	<u>309</u> ㎡	コンシェルジュ機能	約 180～260 ㎡	<u>186</u> ㎡	<u>100</u> ㎡	<u>88</u> ㎡	その他	約 140～210 ㎡	<u>154</u> ㎡	—	—	送客施設全体床面積	約 680～990 ㎡	<u>735</u> ㎡	<u>189</u> ㎡	<u>397</u> ㎡
機能区分	規模 (床面積)	暫定計画値																																																																			
		規模 (床面積) ※	対面による情報提供及びサービスの 手配のための設備 の規模(床面積) ※	待合の用に供する 設備の規模(床面積) ※																																																																	
ショーケース機能	約 360～520 ㎡	<u>400</u> ㎡	<u>100</u> ㎡	<u>300</u> ㎡																																																																	
コンシェルジュ機能	約 180～260 ㎡	<u>200</u> ㎡	<u>110</u> ㎡	<u>90</u> ㎡																																																																	
その他	約 140～210 ㎡	<u>158</u> ㎡	—	—																																																																	
送客施設全体床面積	約 680～990 ㎡	<u>758</u> ㎡	<u>210</u> ㎡	<u>390</u> ㎡																																																																	
機能区分	規模 (床面積)	暫定計画値																																																																			
		規模 (床面積) ※	対面による情報提供及びサービスの 手配のための設備 の規模(床面積) ※	待合の用に供する 設備の規模(床面積) ※																																																																	
ショーケース機能	約 360～520 ㎡	<u>395</u> ㎡	<u>89</u> ㎡	<u>309</u> ㎡																																																																	
コンシェルジュ機能	約 180～260 ㎡	<u>186</u> ㎡	<u>100</u> ㎡	<u>88</u> ㎡																																																																	
その他	約 140～210 ㎡	<u>154</u> ㎡	—	—																																																																	
送客施設全体床面積	約 680～990 ㎡	<u>735</u> ㎡	<u>189</u> ㎡	<u>397</u> ㎡																																																																	
				※機能区分別及び各設備別の床面積については、送客施設の合計床面積（680～990 ㎡）の範囲で変動が生じる可能性がある。					※機能区分別及び各設備別の床面積については、送客施設の合計床面積（680～990 ㎡）の範囲で変動が生じる可能性がある。																																																												
				(2) バスターミナル及びフェリーターミナル					(2) バスターミナル及びフェリーターミナル																																																												
				<table><tr><th>機能区分</th><th>施設の名称</th><th>規模 (床面積)</th><th>暫定計画値 (床面積)</th></tr><tr><td rowspan="2">交通機能</td><td>バスターミナル</td><td>1 か所：約 10, 100～12, 500 ㎡</td><td><u>11, 284</u> ㎡</td></tr><tr><td>フェリーターミナル <u>（係留施設を併設）</u></td><td>1 か所：約 1, 100～1, 800 ㎡</td><td><u>1, 331</u> ㎡</td></tr></table>					機能区分	施設の名称	規模 (床面積)	暫定計画値 (床面積)	交通機能	バスターミナル	1 か所：約 10, 100～12, 500 ㎡	<u>11, 284</u> ㎡	フェリーターミナル <u>（係留施設を併設）</u>	1 か所：約 1, 100～1, 800 ㎡	<u>1, 331</u> ㎡	<table><tr><th>機能区分</th><th>施設の名称</th><th>規模 (床面積)</th><th>暫定計画値 (床面積)</th></tr><tr><td rowspan="2">交通機能</td><td>バスターミナル</td><td>1 か所：約 10, 100～12, 500 ㎡</td><td><u>10, 450</u> ㎡</td></tr><tr><td>フェリーターミナル</td><td>1 か所：約 1, 100～1, 800 ㎡</td><td><u>1, 161</u> ㎡</td></tr></table>					機能区分	施設の名称	規模 (床面積)	暫定計画値 (床面積)	交通機能	バスターミナル	1 か所：約 10, 100～12, 500 ㎡	<u>10, 450</u> ㎡	フェリーターミナル	1 か所：約 1, 100～1, 800 ㎡	<u>1, 161</u> ㎡																																		
機能区分	施設の名称	規模 (床面積)	暫定計画値 (床面積)																																																																		
交通機能	バスターミナル	1 か所：約 10, 100～12, 500 ㎡	<u>11, 284</u> ㎡																																																																		
	フェリーターミナル <u>（係留施設を併設）</u>	1 か所：約 1, 100～1, 800 ㎡	<u>1, 331</u> ㎡																																																																		
機能区分	施設の名称	規模 (床面積)	暫定計画値 (床面積)																																																																		
交通機能	バスターミナル	1 か所：約 10, 100～12, 500 ㎡	<u>10, 450</u> ㎡																																																																		
	フェリーターミナル	1 か所：約 1, 100～1, 800 ㎡	<u>1, 161</u> ㎡																																																																		

NO.様式		区域整備計画（2025 年 5 月 9 日）								区域整備計画（2025 年 9 月 12 日）																																										
5	要求基準 1	⑥ 宿泊施設の種類、機能																																																		
		2. 宿泊施設の機能																																																		
		(3) 施設構成（客室以外の機能の床面積）																																																		
		<table><tr><th>宿泊施設名</th><th>料飲※1</th><th>バンケット</th><th>スパ</th><th>屋外プール※2</th><th>フィットネス</th><th>各機能の合計</th><th>各機能の合計 (暫定計画値)</th></tr><tr><td>MGM 大阪</td><td>約2,312㎡</td><td>0㎡</td><td>約1,925㎡</td><td>約2,127㎡</td><td>約3,209㎡</td><td>約7,600㎡ ～11,500㎡※3</td><td>9,573㎡</td></tr><tr><td>MGM 大阪ヴィラ</td><td>0㎡</td><td>0㎡</td><td>0㎡</td><td>0㎡</td><td>0㎡</td><td>0㎡</td><td>0㎡</td></tr><tr><td>MU S U B I ホテル</td><td>約2,246㎡</td><td>約533㎡</td><td>約1,289㎡</td><td>約2,744㎡</td><td>約819㎡</td><td>約6,100㎡ ～9,200㎡※4</td><td>7,631㎡</td></tr></table>								宿泊施設名	料飲※1	バンケット	スパ	屋外プール※2	フィットネス	各機能の合計	各機能の合計 (暫定計画値)	MGM 大阪	約2,312㎡	0㎡	約1,925㎡	約2,127㎡	約3,209㎡	約7,600㎡ ～11,500㎡※3	9,573㎡	MGM 大阪ヴィラ	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡	MU S U B I ホテル	約2,246㎡	約533㎡	約1,289㎡	約2,744㎡	約819㎡	約6,100㎡ ～9,200㎡※4	7,631㎡											
		宿泊施設名	料飲※1	バンケット	スパ	屋外プール※2	フィットネス	各機能の合計	各機能の合計 (暫定計画値)																																											
		MGM 大阪	約2,312㎡	0㎡	約1,925㎡	約2,127㎡	約3,209㎡	約7,600㎡ ～11,500㎡※3	9,573㎡																																											
		MGM 大阪ヴィラ	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡																																											
		MU S U B I ホテル	約2,246㎡	約533㎡	約1,289㎡	約2,744㎡	約819㎡	約6,100㎡ ～9,200㎡※4	7,631㎡																																											
		※1 各宿泊施設に宿泊するゲストの利用が主に見込まれるレストラン、バー及びラウンジを対象として計上。																																																		
		※2 屋外プールの面積は延床面積に含まない。																																																		
※3 機能別の床面積については、今後の設計の進捗に伴いMGM大阪における各機能の合計（約7,600～11,500㎡）の範囲で変更が生じる可能性がある。																																																				
※4 機能別の床面積については、今後の設計の進捗に伴いMU S U B I ホテルにおける各機能の合計（約6,100～9,200㎡）の範囲で変更が生じる可能性がある。																																																				
3. 宿泊施設の規模																																																				
(1) 客室の床面積																																																				
<table><tr><th rowspan="2">宿泊施設名</th><th colspan="4">客室全体</th></tr><tr><th>総客室数</th><th>総客室床面積</th><th>平均 客室床面積</th><th>最低 客室床面積</th></tr><tr><td rowspan="2">MGM大阪</td><td>約1,740～2,020室</td><td>約127,400～147,600㎡</td><td rowspan="2">約65～85㎡</td><td rowspan="2">約45～60㎡</td></tr><tr><td>(暫定計画値) 1,830室</td><td>(暫定計画値) 134,162㎡</td></tr><tr><td rowspan="2">MGM大阪ヴィラ</td><td>約10室</td><td>約4,700～5,500㎡</td><td rowspan="2">約440～545㎡</td><td rowspan="2">約400～490㎡</td></tr><tr><td>(暫定計画値) 10室</td><td>(暫定計画値) 4,937㎡</td></tr><tr><td rowspan="2">MU S U B I ホテル</td><td>約630～725室</td><td>約26,500～30,700㎡</td><td rowspan="2">約35～50㎡</td><td rowspan="2">約30～45㎡</td></tr><tr><td>(暫定計画値) 660室</td><td>(暫定計画値) 27,919㎡</td></tr><tr><td rowspan="2">合計</td><td>約2,375～2,760室</td><td>約158,600～183,800㎡</td><td rowspan="2">平均約60～75㎡</td><td rowspan="2">-</td></tr><tr><td>(暫定計画値) 計2,500室</td><td>(暫定計画値) 計167,018㎡</td></tr></table>								宿泊施設名	客室全体				総客室数	総客室床面積	平均 客室床面積	最低 客室床面積	MGM大阪	約1,740～2,020室	約127,400～147,600㎡	約65～85㎡	約45～60㎡	(暫定計画値) 1,830室	(暫定計画値) 134,162㎡	MGM大阪ヴィラ	約10室	約4,700～5,500㎡	約440～545㎡	約400～490㎡	(暫定計画値) 10室	(暫定計画値) 4,937㎡	MU S U B I ホテル	約630～725室	約26,500～30,700㎡	約35～50㎡	約30～45㎡	(暫定計画値) 660室	(暫定計画値) 27,919㎡	合計	約2,375～2,760室	約158,600～183,800㎡	平均約60～75㎡	-	(暫定計画値) 計2,500室	(暫定計画値) 計167,018㎡								
宿泊施設名	客室全体																																																			
	総客室数	総客室床面積	平均 客室床面積	最低 客室床面積																																																
MGM大阪	約1,740～2,020室	約127,400～147,600㎡	約65～85㎡	約45～60㎡																																																
	(暫定計画値) 1,830室	(暫定計画値) 134,162㎡																																																		
MGM大阪ヴィラ	約10室	約4,700～5,500㎡	約440～545㎡	約400～490㎡																																																
	(暫定計画値) 10室	(暫定計画値) 4,937㎡																																																		
MU S U B I ホテル	約630～725室	約26,500～30,700㎡	約35～50㎡	約30～45㎡																																																
	(暫定計画値) 660室	(暫定計画値) 27,919㎡																																																		
合計	約2,375～2,760室	約158,600～183,800㎡	平均約60～75㎡	-																																																
	(暫定計画値) 計2,500室	(暫定計画値) 計167,018㎡																																																		
⑥ 宿泊施設の種類、機能																																																				
2. 宿泊施設の機能																																																				
(3) 施設構成（客室以外の機能の床面積）																																																				
<table><tr><th>宿泊施設名</th><th>料飲※1</th><th>バンケット</th><th>スパ</th><th>屋外プール※2</th><th>フィットネス</th><th>各機能の合計</th><th>各機能の合計 (暫定計画値)</th></tr><tr><td>MGM 大阪</td><td>約1,699㎡</td><td>0㎡</td><td>約4,141㎡</td><td>0㎡</td><td>約467㎡</td><td>約6,300㎡ ～11,500㎡※3</td><td>6,307㎡</td></tr><tr><td>MGM 大阪ヴィラ</td><td>0㎡</td><td>0㎡</td><td>0㎡</td><td>0㎡</td><td>0㎡</td><td>0㎡</td><td>0㎡</td></tr><tr><td>MU S U B I ホテル</td><td>約3,168㎡</td><td>約730㎡</td><td>約2,798㎡</td><td>約2,682㎡</td><td>約1,533㎡</td><td>約6,100㎡ ～11,000㎡※4</td><td>10,911㎡</td></tr></table>								宿泊施設名	料飲※1	バンケット	スパ	屋外プール※2	フィットネス	各機能の合計	各機能の合計 (暫定計画値)	MGM 大阪	約1,699㎡	0㎡	約4,141㎡	0㎡	約467㎡	約6,300㎡ ～11,500㎡※3	6,307㎡	MGM 大阪ヴィラ	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡	MU S U B I ホテル	約3,168㎡	約730㎡	約2,798㎡	約2,682㎡	約1,533㎡	約6,100㎡ ～11,000㎡※4	10,911㎡													
宿泊施設名	料飲※1	バンケット	スパ	屋外プール※2	フィットネス	各機能の合計	各機能の合計 (暫定計画値)																																													
MGM 大阪	約1,699㎡	0㎡	約4,141㎡	0㎡	約467㎡	約6,300㎡ ～11,500㎡※3	6,307㎡																																													
MGM 大阪ヴィラ	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡																																													
MU S U B I ホテル	約3,168㎡	約730㎡	約2,798㎡	約2,682㎡	約1,533㎡	約6,100㎡ ～11,000㎡※4	10,911㎡																																													
※1 各宿泊施設に宿泊するゲストの利用が主に見込まれるレストラン、バー及びラウンジを対象として計上。																																																				
※2 屋外プールの面積は延床面積に含まない。																																																				
※3 機能別の床面積については、今後の設計の進捗に伴いMGM大阪における各機能の合計（約6,300～11,500㎡）の範囲で変更が生じる可能性がある。																																																				
※4 機能別の床面積については、今後の設計の進捗に伴いMU S U B I ホテルにおける各機能の合計（約6,100～11,000㎡）の範囲で変更が生じる可能性がある。																																																				
3. 宿泊施設の規模																																																				
(1) 客室の床面積																																																				
<table><tr><th rowspan="2">宿泊施設名</th><th colspan="4">客室全体</th></tr><tr><th>総客室数</th><th>総客室床面積</th><th>平均 客室床面積</th><th>最低 客室床面積</th></tr><tr><td rowspan="2">MGM大阪</td><td>約1,740～2,020室</td><td>約127,400～147,600㎡</td><td rowspan="2">約65～85㎡</td><td rowspan="2">約45～60㎡</td></tr><tr><td>(暫定計画値) 1,829室</td><td>(暫定計画値) 133,471㎡</td></tr><tr><td rowspan="2">MGM大阪ヴィラ</td><td>約10室</td><td>約4,700～5,500㎡</td><td rowspan="2">約440～545㎡</td><td rowspan="2">約400～490㎡</td></tr><tr><td>(暫定計画値) 10室</td><td>(暫定計画値) 5,347㎡</td></tr><tr><td rowspan="2">MU S U B I ホテル</td><td>約630～725室</td><td>約26,500～30,700㎡</td><td rowspan="2">約35～50㎡</td><td rowspan="2">約30～45㎡</td></tr><tr><td>(暫定計画値) 660室</td><td>(暫定計画値) 26,527㎡</td></tr><tr><td rowspan="2">合計</td><td>約2,375～2,760室</td><td>約158,600～183,800㎡</td><td rowspan="2">平均約60～75㎡</td><td rowspan="2">-</td></tr><tr><td>(暫定計画値) 計2,499室</td><td>(暫定計画値) 計165,345㎡</td></tr></table>								宿泊施設名	客室全体				総客室数	総客室床面積	平均 客室床面積	最低 客室床面積	MGM大阪	約1,740～2,020室	約127,400～147,600㎡	約65～85㎡	約45～60㎡	(暫定計画値) 1,829室	(暫定計画値) 133,471㎡	MGM大阪ヴィラ	約10室	約4,700～5,500㎡	約440～545㎡	約400～490㎡	(暫定計画値) 10室	(暫定計画値) 5,347㎡	MU S U B I ホテル	約630～725室	約26,500～30,700㎡	約35～50㎡	約30～45㎡	(暫定計画値) 660室	(暫定計画値) 26,527㎡	合計	約2,375～2,760室	約158,600～183,800㎡	平均約60～75㎡	-	(暫定計画値) 計2,499室	(暫定計画値) 計165,345㎡								
宿泊施設名	客室全体																																																			
	総客室数	総客室床面積	平均 客室床面積	最低 客室床面積																																																
MGM大阪	約1,740～2,020室	約127,400～147,600㎡	約65～85㎡	約45～60㎡																																																
	(暫定計画値) 1,829室	(暫定計画値) 133,471㎡																																																		
MGM大阪ヴィラ	約10室	約4,700～5,500㎡	約440～545㎡	約400～490㎡																																																
	(暫定計画値) 10室	(暫定計画値) 5,347㎡																																																		
MU S U B I ホテル	約630～725室	約26,500～30,700㎡	約35～50㎡	約30～45㎡																																																
	(暫定計画値) 660室	(暫定計画値) 26,527㎡																																																		
合計	約2,375～2,760室	約158,600～183,800㎡	平均約60～75㎡	-																																																
	(暫定計画値) 計2,499室	(暫定計画値) 計165,345㎡																																																		

NO.		様式		区域整備計画（2025 年 5 月 9 日）						区域整備計画（2025 年 9 月 12 日）									
		(2) 客室ごとの床面積		MGM大阪		MGM大阪ヴィラ		MUSUBIホテル		MGM大阪		MGM大阪ヴィラ		MUSUBIホテル					
				客室タイプ※	床面積	客室タイプ※	床面積	客室タイプ※	床面積	客室タイプ※	床面積	客室タイプ※	床面積	客室タイプ※	床面積				
				スタンダード	約45～60㎡	スタンダード	-	スタンダード	約30～45㎡	スタンダード	約49～55㎡	スタンダード	-	スタンダード	約37～54㎡				
				スイート	約70～85㎡	スイート	-	スイート	約65～85㎡	スイート	約99～160㎡	スイート	-	スイート	約65～77㎡				
				ラグジュアリー		約185～230㎡	ラグジュアリー	約400～490㎡	ラグジュアリー	約100～125㎡			ラグジュアリー		約477～684㎡	ラグジュアリー	約85～150㎡		
				※代表的な客室タイプを記載															
		(3) スイートルームの床面積・割合		宿泊施設名		スイート客室				宿泊施設名		スイート客室							
						平均客室床面積		最低客室床面積		割合				平均客室床面積		最低客室床面積		割合	
				MGM大阪		約100～130㎡		約70～85㎡		約20%以上		MGM大阪		約110～140㎡		約70～100㎡		約20%以上	
				MGM大阪ヴィラ		約440～545㎡		約400～490㎡		100%		MGM大阪ヴィラ		約440～545㎡		約400～490㎡		100%	
				MUSUBIホテル		約70～90㎡		約65～85㎡		約2%以上		MUSUBIホテル		約70～90㎡		約65～85㎡		約2%以上	
				平均		約105～135㎡		-		約20%以上		平均		約105～150㎡		-		約20%以上	
6	要求基準 2	① I R施設の床面積の合計 I R施設を構成する各施設の床面積の合計：約731, 000～848, 000㎡（暫定計画値770, 525㎡）																	
7	要求基準 2	③ カジノ施設の数、規模 2. カジノ施設の規模 ・カジノ施設全体の床面積：約58, 600～71, 700㎡（暫定計画値65, 166㎡） ・カジノ施設のうち専らカジノ行為の用に供される部分（ゲーミング区域）の床面積：約21, 900～25, 500㎡（暫定計画値23, 115㎡） ※設計・施工過程における計画調整により、I R施設の床面積に一定の変動が想定されるため、ゲーミング区域の床面積は、I R施設の床面積の合計の3 %を超えない範囲で変更する場合がある。																	
		③ カジノ施設の数、規模 2. カジノ施設の規模 ・カジノ施設全体の床面積：約58, 600～71, 700㎡（暫定計画値70, 333㎡） ・カジノ施設のうち専らカジノ行為の用に供される部分（ゲーミング区域）の床面積：約21, 900～25, 500㎡（暫定計画値23, 293㎡） ※設計・施工過程における計画調整により、I R施設の床面積に一定の変動が想定されるため、ゲーミング区域の床面積は、I R施設の床面積の合計の3 %を超えない範囲で変更する場合がある。																	

NO.	様式	区域整備計画（2025 年 5 月 9 日）	区域整備計画（2025 年 9 月 12 日）
8	要求 基準 4	② 収支計画及び資金計画 1. 収支計画 (1) 収支計画の見通し ・認定区域整備計画第 8 期（2031 年 3 月期）に開業を想定。 ・開業 3 年目期の I R 事業全体の売上高は約5,200億円、当期純利益は約<u>850</u>億円を見込む。 ・カジノ部門が収益の約 8 割を占める。 ・主な営業費用は、カジノ部門では納付金及び人件費、非カジノ部門では人件費となっている。 (2) 財政状況（資産・負債）の見通し ・中核株主に加え、中核株主以外の少数株主の出資により、事業期間を通じて安定的な財務状況が維持される見込み。 ・また、開業 3 年目期末の自己資本比率は約<u>60</u>%となる見込み。 (3) 予定損益の見通し ・開業 3 年目期においては、カジノ事業からの収益は約4,200億円（全体収益の80%程度）、非カジノ事業からの収益は約1,000億円（全体収益の20%程度）を見込む。 ・カジノ事業の売上高の前提となるカジノ施設来訪者数は、国内人口、国内旅行者数、訪日外国人旅行者数等の直近の推移、先行する海外 I R における集客実績等を踏まえて試算した結果、開業 3 年目期に年間約1,610万人を見込む。 ・非カジノ事業については、カジノ施設以外の中核施設やコンテンツ更新、開発への再投資等により、漸進的・段階的な収益の増加をめざす。 (4) 予定キャッシュ・フローの見通し ・建設期間は、建設コスト及び開業準備費の支出を株主からの出資及び金融機関からの借入で調達。 ・運営開始後は、営業キャッシュ・フローが黒字化する<u>開業 2 年目期</u>から金融機関に対する借入返済を本格化。 ・<u>開業 2 年目期</u>に営業キャッシュ・フロー及びフリーキャッシュ・フローが黒字化。事業から創出したキャッシュは、金融機関からの借入の返済に充てると同時に、I R 施設の経常修繕・大規模修繕、コンテンツ更新・開発等への投資を行うことを想定。 2. 資金計画 (1) 資金調達計画 ・資金調達総額は約 1 兆<u>2,700</u>億円^{※1}であり、株主による出資（自己資本）により約<u>7,400</u>億円（約<u>58</u>%）、金融機関からの借入により約5,300億円（約<u>42</u>%）^{※2}を調達する想定^{※3}。 ※ 1 資金調達総額は消費税（控除対象外消費税を除く。）を含まない。 ※ 2 金融機関からの借入金額は消費税ローン及び運転資金用コミットメントラインを含まない。 ※ 3 出資と借入の資金調達額の内訳は、資金調達環境の影響や金融機関の融資方針等により、今後変更の可能性がある。	② 収支計画及び資金計画 1. 収支計画 (1) 収支計画の見通し ・認定区域整備計画第 8 期（2031 年 3 月期）に開業を想定。 ・開業 3 年目期の I R 事業全体の売上高は約5,200億円、当期純利益は約<u>670</u>億円を見込む。 ・カジノ部門が収益の約 8 割を占める。 ・主な営業費用は、カジノ部門では納付金及び人件費、非カジノ部門では人件費となっている。 (2) 財政状況（資産・負債）の見通し ・中核株主に加え、中核株主以外の少数株主の出資により、事業期間を通じて安定的な財務状況が維持される見込み。 ・また、開業 3 年目期末の自己資本比率は約<u>70</u>%となる見込み。 (3) 予定損益の見通し ・開業 3 年目期においては、カジノ事業からの収益は約4,200億円（全体収益の80%程度）、非カジノ事業からの収益は約1,000億円（全体収益の20%程度）を見込む。 ・カジノ事業の売上高の前提となるカジノ施設来訪者数は、国内人口、国内旅行者数、訪日外国人旅行者数等の直近の推移、先行する海外 I R における集客実績等を踏まえて試算した結果、開業 3 年目期に年間約1,610万人を見込む。 ・非カジノ事業については、カジノ施設以外の中核施設やコンテンツ更新、開発への再投資等により、漸進的・段階的な収益の増加をめざす。 (4) 予定キャッシュ・フローの見通し ・建設期間は、建設コスト及び開業準備費の支出を株主からの出資及び金融機関からの借入で調達。 ・運営開始後は、営業キャッシュ・フローが黒字化する<u>開業 1 年目期の翌年度</u>から金融機関に対する借入返済を本格化。 ・<u>開業 1 年目期</u>に営業キャッシュ・フロー及びフリーキャッシュ・フローが黒字化。事業から創出したキャッシュは、金融機関からの借入の返済に充てると同時に、I R 施設の経常修繕・大規模修繕、コンテンツ更新・開発等への投資を行うことを想定。 2. 資金計画 (1) 資金調達計画 ・資金調達総額は約 1 兆<u>5,130</u>億円^{※1}であり、株主による出資（自己資本）により約<u>9,830</u>億円（約<u>65</u>%）、金融機関からの借入により約5,300億円（約<u>35</u>%）^{※2}を調達する想定^{※3}。 ※ 1 資金調達総額は消費税（控除対象外消費税を除く。）を含まない。 ※ 2 金融機関からの借入金額は消費税ローン及び運転資金用コミットメントラインを含まない。 ※ 3 出資と借入の資金調達額の内訳は、資金調達環境の影響や金融機関の融資方針等により、今後変更の可能性がある。

NO.	様式	区域整備計画（2025 年 5 月 9 日）	区域整備計画（2025 年 9 月 12 日）																																																																																														
		【図表 2：資金調達計画の概要】 初期投資額 約 1 兆 <u>2,700</u> 億円 借入 約 5,300 億円 出資割合 出資 約 <u>7,400</u> 億円 合同会社日本MGM リゾート（約 <u>41</u>％） オリックス株式会社 （約 <u>41</u>％） 少数株主（約 <u>17</u>％） (2) 資金調達の内訳 ・ 資金調達の内訳は、下表のとおり。 ・ 中核株主である合同会社日本MGMリゾート^{※1}及びオリックス株式会社のほか、関西企業を中心とする中核株主以外の複数の少数株主^{※2}による出資に加え、Mandated Lead Arranger（主幹事行）となる株式会社三菱UFJ銀行、株式会社三井住友銀行その他シンジケーションに参加する複数の金融機関からのプロジェクトファイナンス（シニアローン）での借入により資金調達を行う予定。 ※1 合同会社日本MGMリゾートは、MGMリゾート・インターナショナルの完全子会社である。 ※2 各少数株主の議決権割合は5％未満であり、認可主要株主には該当しない。 【図表 3：資金調達の内訳】 <table><tr><th colspan="2">資金の内訳及び調達方法</th><th>種類</th><th>金額</th><th>調達割合</th><th>資金提供者</th></tr><tr><td rowspan="4">自己資本</td><td rowspan="3">資本金</td><td rowspan="3">普通株式</td><td>約 <u>3,060</u> 億円</td><td>約 <u>24</u>％</td><td>合同会社日本MGMリゾート</td></tr><tr><td>約 <u>3,060</u> 億円</td><td>約 <u>24</u>％</td><td>オリックス株式会社</td></tr><tr><td>約 1,270 億円</td><td>約 <u>10</u>％</td><td>中核株主以外の少数株主全体</td></tr><tr><td colspan="2">自己資本合計</td><td>約 <u>7,400</u> 億円</td><td>約 <u>58</u>％</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">他人資本</td><td rowspan="2">借入金</td><td rowspan="2">シニアローン</td><td rowspan="2">約 5,300 億円</td><td rowspan="2">約 <u>42</u>％</td><td>株式会社三菱UFJ銀行、株式会社三井住友銀行その他シンジケーション参加金融機関</td></tr><tr><td></td></tr><tr><td colspan="2">他人資本合計</td><td>約 5,300 億円</td><td>約 <u>42</u>％</td><td></td></tr><tr><td colspan="3">資金調達総額・割合</td><td>約 1 兆 <u>2,700</u> 億円</td><td>100％</td><td></td></tr><tr><td colspan="3">（うち、設置運営事業等の費用総額・割合）</td><td>約 1 兆 <u>2,700</u> 億円</td><td>100％</td><td></td></tr></table> ・ 上記のほか、開発期間にかかる消費税については、消費税還付金を返済原資とする消費税ローンを金融機関より調達する予定。	資金の内訳及び調達方法		種類	金額	調達割合	資金提供者	自己資本	資本金	普通株式	約 <u>3,060</u> 億円	約 <u>24</u> ％	合同会社日本MGMリゾート	約 <u>3,060</u> 億円	約 <u>24</u> ％	オリックス株式会社	約 1,270 億円	約 <u>10</u> ％	中核株主以外の少数株主全体	自己資本合計		約 <u>7,400</u> 億円	約 <u>58</u> ％		他人資本	借入金	シニアローン	約 5,300 億円	約 <u>42</u> ％	株式会社三菱UFJ銀行、株式会社三井住友銀行その他シンジケーション参加金融機関		他人資本合計		約 5,300 億円	約 <u>42</u> ％		資金調達総額・割合			約 1 兆 <u>2,700</u> 億円	100％		（うち、設置運営事業等の費用総額・割合）			約 1 兆 <u>2,700</u> 億円	100％		【図表 2：資金調達計画の概要】 初期投資額 約 1 兆 <u>5,130</u> 億円 借入 約 5,300 億円 出資割合 出資 約 <u>9,830</u> 億円 合同会社日本MGM リゾート（約 <u>44</u>％） オリックス株式会社 （約 <u>44</u>％） 少数株主（約 <u>13</u>％） (2) 資金調達の内訳 ・ 資金調達の内訳は、下表のとおり。 ・ 中核株主である合同会社日本MGMリゾート^{※1}及びオリックス株式会社のほか、関西企業を中心とする中核株主以外の複数の少数株主^{※2}による出資に加え、Mandated Lead Arranger（主幹事行）となる株式会社三菱UFJ銀行、株式会社三井住友銀行その他シンジケーションに参加する複数の金融機関からのプロジェクトファイナンス（シニアローン）での借入により資金調達を行う予定。 ※1 合同会社日本MGMリゾートは、MGMリゾート・インターナショナルの完全子会社である。 ※2 各少数株主の議決権割合は5％未満であり、認可主要株主には該当しない。 【図表 3：資金調達の内訳】 <table><tr><th colspan="2">資金の内訳及び調達方法</th><th>種類</th><th>金額</th><th>調達割合</th><th>資金提供者</th></tr><tr><td rowspan="4">自己資本</td><td rowspan="3">資本金</td><td rowspan="3">普通株式</td><td>約 <u>4,280</u> 億円</td><td>約 <u>28</u>％</td><td>合同会社日本MGMリゾート</td></tr><tr><td>約 <u>4,280</u> 億円</td><td>約 <u>28</u>％</td><td>オリックス株式会社</td></tr><tr><td>約 1,270 億円</td><td>約 <u>8</u>％</td><td>中核株主以外の少数株主全体</td></tr><tr><td colspan="2">自己資本合計</td><td>約 <u>9,830</u> 億円</td><td>約 <u>65</u>％</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">他人資本</td><td rowspan="2">借入金</td><td rowspan="2">シニアローン</td><td rowspan="2">約 5,300 億円</td><td rowspan="2">約 <u>35</u>％</td><td>株式会社三菱UFJ銀行、株式会社三井住友銀行その他シンジケーション参加金融機関</td></tr><tr><td></td></tr><tr><td colspan="2">他人資本合計</td><td>約 5,300 億円</td><td>約 <u>35</u>％</td><td></td></tr><tr><td colspan="3">資金調達総額・割合</td><td>約 1 兆 <u>5,130</u> 億円</td><td>100％</td><td></td></tr><tr><td colspan="3">（うち、設置運営事業等の費用総額・割合）</td><td>約 1 兆 <u>5,130</u> 億円</td><td>100％</td><td></td></tr></table> ・ 上記のほか、開発期間にかかる消費税については、消費税還付金を返済原資とする消費税ローンを金融機関より調達する予定。	資金の内訳及び調達方法		種類	金額	調達割合	資金提供者	自己資本	資本金	普通株式	約 <u>4,280</u> 億円	約 <u>28</u> ％	合同会社日本MGMリゾート	約 <u>4,280</u> 億円	約 <u>28</u> ％	オリックス株式会社	約 1,270 億円	約 <u>8</u> ％	中核株主以外の少数株主全体	自己資本合計		約 <u>9,830</u> 億円	約 <u>65</u> ％		他人資本	借入金	シニアローン	約 5,300 億円	約 <u>35</u> ％	株式会社三菱UFJ銀行、株式会社三井住友銀行その他シンジケーション参加金融機関		他人資本合計		約 5,300 億円	約 <u>35</u> ％		資金調達総額・割合			約 1 兆 <u>5,130</u> 億円	100％		（うち、設置運営事業等の費用総額・割合）			約 1 兆 <u>5,130</u> 億円	100％	
資金の内訳及び調達方法		種類	金額	調達割合	資金提供者																																																																																												
自己資本	資本金	普通株式	約 <u>3,060</u> 億円	約 <u>24</u> ％	合同会社日本MGMリゾート																																																																																												
			約 <u>3,060</u> 億円	約 <u>24</u> ％	オリックス株式会社																																																																																												
			約 1,270 億円	約 <u>10</u> ％	中核株主以外の少数株主全体																																																																																												
	自己資本合計		約 <u>7,400</u> 億円	約 <u>58</u> ％																																																																																													
他人資本	借入金	シニアローン	約 5,300 億円	約 <u>42</u> ％	株式会社三菱UFJ銀行、株式会社三井住友銀行その他シンジケーション参加金融機関																																																																																												
	他人資本合計		約 5,300 億円	約 <u>42</u> ％																																																																																													
資金調達総額・割合			約 1 兆 <u>2,700</u> 億円	100％																																																																																													
（うち、設置運営事業等の費用総額・割合）			約 1 兆 <u>2,700</u> 億円	100％																																																																																													
資金の内訳及び調達方法		種類	金額	調達割合	資金提供者																																																																																												
自己資本	資本金	普通株式	約 <u>4,280</u> 億円	約 <u>28</u> ％	合同会社日本MGMリゾート																																																																																												
			約 <u>4,280</u> 億円	約 <u>28</u> ％	オリックス株式会社																																																																																												
			約 1,270 億円	約 <u>8</u> ％	中核株主以外の少数株主全体																																																																																												
	自己資本合計		約 <u>9,830</u> 億円	約 <u>65</u> ％																																																																																													
他人資本	借入金	シニアローン	約 5,300 億円	約 <u>35</u> ％	株式会社三菱UFJ銀行、株式会社三井住友銀行その他シンジケーション参加金融機関																																																																																												
	他人資本合計		約 5,300 億円	約 <u>35</u> ％																																																																																													
資金調達総額・割合			約 1 兆 <u>5,130</u> 億円	100％																																																																																													
（うち、設置運営事業等の費用総額・割合）			約 1 兆 <u>5,130</u> 億円	100％																																																																																													

NO.		様式		区域整備計画（2025 年 5 月 9 日）				区域整備計画（2025 年 9 月 12 日）																																																																																																																																																																											
				・さらに、季節要因等による一時的な運転資金の増加、感染症の大流行等の緊急事態等に対して資金繰りの柔軟性を確保するため、金融機関より運転資金用コミットメントラインの設定を受ける予定。 (3) 資金調達方法及び資金抛出の蓋然性 c. 中核株主以外の少数株主 ・中核株主以外の少数株主による出資金額の調達は、各少数株主の手元資金又は借入により行う。 ・関西企業を中心とする複数の少数株主と、 I R 事業者の資本金の約17％に相当する株式引受契約を締結している。				・さらに、季節要因等による一時的な運転資金の増加、感染症の大流行等の緊急事態等に対して資金繰りの柔軟性を確保するため、金融機関より運転資金用コミットメントラインの設定を受ける予定。 (3) 資金調達方法及び資金抛出の蓋然性 c. 中核株主以外の少数株主 ・中核株主以外の少数株主による出資金額の調達は、各少数株主の手元資金又は借入により行う。 ・関西企業を中心とする複数の少数株主と、 I R 事業者の資本金の約13％に相当する株式引受契約を締結している。																																																																																																																																																																											
9		要求基準 8		④ I R事業者の主要株主等基準値以上の数の議決権等の保有者 <table><tr><td>保有者(1)名称</td><td>合同会社日本MGMリゾート</td><td>保有者(1)住所</td><td>東京都千代田区大手町1-1-1 大手町パークビルディング 6 階</td></tr><tr><td>代表者名</td><td>代表社員 MGMジャパン・ホールド コ・エルピー 職務執行者 エドワード・パウワーズ</td><td>代表者住所</td><td>アメリカ合衆国ネバダ州89118、ラスベ ガス、サウス・レインボー・ブルーバー ド6385、スイート500</td></tr></table> <table><tr><th>役員の氏名</th><th>住所</th></tr><tr><td>ウィリアム・ジェイ・ホーンバックル</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>エドワード・パウワーズ</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr></table><table><tr><td>保有者(2)名称</td><td>オリックス株式会社</td><td>保有者(2)住所</td><td>東京都港区浜松町2-4-1</td></tr><tr><td>代表者名</td><td>井上 亮</td><td>代表者住所</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr></table><table><tr><th>役員の氏名</th><th>住所</th><th>役員の氏名</th><th>住所</th></tr><tr><td>井上 亮</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>影浦 智子</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>高橋 英丈</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>渡辺 展希</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>松崎 悟</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>井戸 洋行</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>スタン・コヤギ</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>徳間 隆二郎</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>三上 康章</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>李 浩</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>マイケル・クスマノ</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>仲村 郁夫</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>秋山 咲恵</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>石原 知彦</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>渡辺 博史</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>大塚 隆司</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>関根 愛子</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>馬殿 太郎</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>程 近智</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>安 東熙</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>柳川 範之</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>松井 敏</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>有田 英司</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>佐藤 厚範</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>三宅 誠一</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>松岡 芳晃</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>高橋 豊典</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>北川 慶</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>小寺 徹也</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td></td><td></td></tr></table>				保有者(1)名称	合同会社日本MGMリゾート	保有者(1)住所	東京都千代田区大手町1-1-1 大手町パークビルディング 6 階	代表者名	代表社員 MGMジャパン・ホールド コ・エルピー 職務執行者 エドワード・パウワーズ	代表者住所	アメリカ合衆国ネバダ州89118、ラスベ ガス、サウス・レインボー・ブルーバー ド6385、スイート500	役員の氏名	住所	ウィリアム・ジェイ・ホーンバックル	【個人情報のため住所は非公開】	エドワード・パウワーズ	【個人情報のため住所は非公開】	保有者(2)名称	オリックス株式会社	保有者(2)住所	東京都港区浜松町2-4-1	代表者名	井上 亮	代表者住所	【個人情報のため住所は非公開】	役員の氏名	住所	役員の氏名	住所	井上 亮	【個人情報のため住所は非公開】	影浦 智子	【個人情報のため住所は非公開】	高橋 英丈	【個人情報のため住所は非公開】	渡辺 展希	【個人情報のため住所は非公開】	松崎 悟	【個人情報のため住所は非公開】	井戸 洋行	【個人情報のため住所は非公開】	スタン・コヤギ	【個人情報のため住所は非公開】	徳間 隆二郎	【個人情報のため住所は非公開】	三上 康章	【個人情報のため住所は非公開】	李 浩	【個人情報のため住所は非公開】	マイケル・クスマノ	【個人情報のため住所は非公開】	仲村 郁夫	【個人情報のため住所は非公開】	秋山 咲恵	【個人情報のため住所は非公開】	石原 知彦	【個人情報のため住所は非公開】	渡辺 博史	【個人情報のため住所は非公開】	大塚 隆司	【個人情報のため住所は非公開】	関根 愛子	【個人情報のため住所は非公開】	馬殿 太郎	【個人情報のため住所は非公開】	程 近智	【個人情報のため住所は非公開】	安 東熙	【個人情報のため住所は非公開】	柳川 範之	【個人情報のため住所は非公開】	松井 敏	【個人情報のため住所は非公開】	有田 英司	【個人情報のため住所は非公開】	佐藤 厚範	【個人情報のため住所は非公開】	三宅 誠一	【個人情報のため住所は非公開】	松岡 芳晃	【個人情報のため住所は非公開】	高橋 豊典	【個人情報のため住所は非公開】	北川 慶	【個人情報のため住所は非公開】	小寺 徹也	【個人情報のため住所は非公開】			④ I R事業者の主要株主等基準値以上の数の議決権等の保有者 <table><tr><td>保有者(1)名称</td><td>合同会社日本MGMリゾート</td><td>保有者(1)住所</td><td>東京都千代田区大手町1-1-1 大手町パークビルディング 6 階</td></tr><tr><td>代表者名</td><td>代表社員 MGMジャパン・ホールド コ・エルピー 職務執行者 エドワード・パウワーズ</td><td>代表者住所</td><td>アメリカ合衆国ネバダ州89118、ラスベ ガス、サウス・エドモンド・ストリート 6770、3 階</td></tr></table> <table><tr><th>役員の氏名</th><th>住所</th></tr><tr><td>ウィリアム・ジェイ・ホーンバックル</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>エドワード・パウワーズ</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr></table><table><tr><td>保有者(2)名称</td><td>オリックス株式会社</td><td>保有者(2)住所</td><td>東京都港区浜松町2-4-1</td></tr><tr><td>代表者名</td><td>井上 亮</td><td>代表者住所</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr></table><table><tr><th>役員の氏名</th><th>住所</th><th>役員の氏名</th><th>住所</th></tr><tr><td>井上 亮</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>小寺 徹也</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>高橋 英丈</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>影浦 智子</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>松崎 悟</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>渡辺 展希</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>スタン・コヤギ</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>井戸 洋行</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>三上 康章</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>徳間 隆二郎</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>渡辺 博史</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>李 浩</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>関根 愛子</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>仲村 郁夫</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>程 近智</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>石原 知彦</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>柳川 範之</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>大塚 隆司</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>柚木 真美</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>馬殿 太郎</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>関 美和</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>安 東熙</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>有田 英司</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>佐藤 厚範</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>三宅 誠一</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>松岡 芳晃</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr><tr><td>高橋 豊典</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td><td>北川 慶</td><td>【個人情報のため住所は非公開】</td></tr></table>				保有者(1)名称	合同会社日本MGMリゾート	保有者(1)住所	東京都千代田区大手町1-1-1 大手町パークビルディング 6 階	代表者名	代表社員 MGMジャパン・ホールド コ・エルピー 職務執行者 エドワード・パウワーズ	代表者住所	アメリカ合衆国ネバダ州89118、ラスベ ガス、サウス・エドモンド・ストリート 6770、3 階	役員の氏名	住所	ウィリアム・ジェイ・ホーンバックル	【個人情報のため住所は非公開】	エドワード・パウワーズ	【個人情報のため住所は非公開】	保有者(2)名称	オリックス株式会社	保有者(2)住所	東京都港区浜松町2-4-1	代表者名	井上 亮	代表者住所	【個人情報のため住所は非公開】	役員の氏名	住所	役員の氏名	住所	井上 亮	【個人情報のため住所は非公開】	小寺 徹也	【個人情報のため住所は非公開】	高橋 英丈	【個人情報のため住所は非公開】	影浦 智子	【個人情報のため住所は非公開】	松崎 悟	【個人情報のため住所は非公開】	渡辺 展希	【個人情報のため住所は非公開】	スタン・コヤギ	【個人情報のため住所は非公開】	井戸 洋行	【個人情報のため住所は非公開】	三上 康章	【個人情報のため住所は非公開】	徳間 隆二郎	【個人情報のため住所は非公開】	渡辺 博史	【個人情報のため住所は非公開】	李 浩	【個人情報のため住所は非公開】	関根 愛子	【個人情報のため住所は非公開】	仲村 郁夫	【個人情報のため住所は非公開】	程 近智	【個人情報のため住所は非公開】	石原 知彦	【個人情報のため住所は非公開】	柳川 範之	【個人情報のため住所は非公開】	大塚 隆司	【個人情報のため住所は非公開】	柚木 真美	【個人情報のため住所は非公開】	馬殿 太郎	【個人情報のため住所は非公開】	関 美和	【個人情報のため住所は非公開】	安 東熙	【個人情報のため住所は非公開】	有田 英司	【個人情報のため住所は非公開】	佐藤 厚範	【個人情報のため住所は非公開】	三宅 誠一	【個人情報のため住所は非公開】	松岡 芳晃	【個人情報のため住所は非公開】	高橋 豊典	【個人情報のため住所は非公開】	北川 慶	【個人情報のため住所は非公開】
保有者(1)名称	合同会社日本MGMリゾート	保有者(1)住所	東京都千代田区大手町1-1-1 大手町パークビルディング 6 階																																																																																																																																																																																
代表者名	代表社員 MGMジャパン・ホールド コ・エルピー 職務執行者 エドワード・パウワーズ	代表者住所	アメリカ合衆国ネバダ州89118、ラスベ ガス、サウス・レインボー・ブルーバー ド6385、スイート500																																																																																																																																																																																
役員の氏名	住所																																																																																																																																																																																		
ウィリアム・ジェイ・ホーンバックル	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																		
エドワード・パウワーズ	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																		
保有者(2)名称	オリックス株式会社	保有者(2)住所	東京都港区浜松町2-4-1																																																																																																																																																																																
代表者名	井上 亮	代表者住所	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
役員の氏名	住所	役員の氏名	住所																																																																																																																																																																																
井上 亮	【個人情報のため住所は非公開】	影浦 智子	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
高橋 英丈	【個人情報のため住所は非公開】	渡辺 展希	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
松崎 悟	【個人情報のため住所は非公開】	井戸 洋行	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
スタン・コヤギ	【個人情報のため住所は非公開】	徳間 隆二郎	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
三上 康章	【個人情報のため住所は非公開】	李 浩	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
マイケル・クスマノ	【個人情報のため住所は非公開】	仲村 郁夫	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
秋山 咲恵	【個人情報のため住所は非公開】	石原 知彦	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
渡辺 博史	【個人情報のため住所は非公開】	大塚 隆司	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
関根 愛子	【個人情報のため住所は非公開】	馬殿 太郎	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
程 近智	【個人情報のため住所は非公開】	安 東熙	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
柳川 範之	【個人情報のため住所は非公開】	松井 敏	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
有田 英司	【個人情報のため住所は非公開】	佐藤 厚範	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
三宅 誠一	【個人情報のため住所は非公開】	松岡 芳晃	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
高橋 豊典	【個人情報のため住所は非公開】	北川 慶	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
小寺 徹也	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																		
保有者(1)名称	合同会社日本MGMリゾート	保有者(1)住所	東京都千代田区大手町1-1-1 大手町パークビルディング 6 階																																																																																																																																																																																
代表者名	代表社員 MGMジャパン・ホールド コ・エルピー 職務執行者 エドワード・パウワーズ	代表者住所	アメリカ合衆国ネバダ州89118、ラスベ ガス、サウス・エドモンド・ストリート 6770、3 階																																																																																																																																																																																
役員の氏名	住所																																																																																																																																																																																		
ウィリアム・ジェイ・ホーンバックル	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																		
エドワード・パウワーズ	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																		
保有者(2)名称	オリックス株式会社	保有者(2)住所	東京都港区浜松町2-4-1																																																																																																																																																																																
代表者名	井上 亮	代表者住所	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
役員の氏名	住所	役員の氏名	住所																																																																																																																																																																																
井上 亮	【個人情報のため住所は非公開】	小寺 徹也	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
高橋 英丈	【個人情報のため住所は非公開】	影浦 智子	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
松崎 悟	【個人情報のため住所は非公開】	渡辺 展希	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
スタン・コヤギ	【個人情報のため住所は非公開】	井戸 洋行	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
三上 康章	【個人情報のため住所は非公開】	徳間 隆二郎	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
渡辺 博史	【個人情報のため住所は非公開】	李 浩	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
関根 愛子	【個人情報のため住所は非公開】	仲村 郁夫	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
程 近智	【個人情報のため住所は非公開】	石原 知彦	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
柳川 範之	【個人情報のため住所は非公開】	大塚 隆司	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
柚木 真美	【個人情報のため住所は非公開】	馬殿 太郎	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
関 美和	【個人情報のため住所は非公開】	安 東熙	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
有田 英司	【個人情報のため住所は非公開】	佐藤 厚範	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
三宅 誠一	【個人情報のため住所は非公開】	松岡 芳晃	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																
高橋 豊典	【個人情報のため住所は非公開】	北川 慶	【個人情報のため住所は非公開】																																																																																																																																																																																

NO.		様式	区域整備計画（2025 年 5 月 9 日）	区域整備計画（2025 年 9 月 12 日）																														
10	要求基準 8	⑤ I R事業者の主要株主等基準値以上の数の議決権等の保有者の株式及び出資金額 <table><tr><th>議決権等の保有者</th><th>株式の種類</th><th>株式の数</th><th>株式の割合</th><th>出資金額</th></tr><tr><td>合同会社日本MGMリゾート</td><td>譲渡制限付き議決権付き普通株式</td><td>約612万株</td><td>約41%</td><td>約3,060億円</td></tr><tr><td>オリックス株式会社</td><td>譲渡制限付き議決権付き普通株式</td><td>約612万株</td><td>約41%</td><td>約3,060億円</td></tr></table>		議決権等の保有者	株式の種類	株式の数	株式の割合	出資金額	合同会社日本MGMリゾート	譲渡制限付き議決権付き普通株式	約612万株	約41%	約3,060億円	オリックス株式会社	譲渡制限付き議決権付き普通株式	約612万株	約41%	約3,060億円	⑤ I R事業者の主要株主等基準値以上の数の議決権等の保有者の株式及び出資金額 <table><tr><th>議決権等の保有者</th><th>株式の種類</th><th>株式の数</th><th>株式の割合</th><th>出資金額</th></tr><tr><td>合同会社日本MGMリゾート</td><td>譲渡制限付き議決権付き普通株式</td><td>約856万株</td><td>約44%</td><td>約4,280億円</td></tr><tr><td>オリックス株式会社</td><td>譲渡制限付き議決権付き普通株式</td><td>約856万株</td><td>約44%</td><td>約4,280億円</td></tr></table>	議決権等の保有者	株式の種類	株式の数	株式の割合	出資金額	合同会社日本MGMリゾート	譲渡制限付き議決権付き普通株式	約856万株	約44%	約4,280億円	オリックス株式会社	譲渡制限付き議決権付き普通株式	約856万株	約44%	約4,280億円
議決権等の保有者	株式の種類	株式の数	株式の割合	出資金額																														
合同会社日本MGMリゾート	譲渡制限付き議決権付き普通株式	約612万株	約41%	約3,060億円																														
オリックス株式会社	譲渡制限付き議決権付き普通株式	約612万株	約41%	約3,060億円																														
議決権等の保有者	株式の種類	株式の数	株式の割合	出資金額																														
合同会社日本MGMリゾート	譲渡制限付き議決権付き普通株式	約856万株	約44%	約4,280億円																														
オリックス株式会社	譲渡制限付き議決権付き普通株式	約856万株	約44%	約4,280億円																														
11	要求基準 10	③ I R区域を整備しようとする区域と国内外の主要都市との交通の利便性に関する事項 (3) 域内アクセス - 大阪 I R は、大阪市街地から西方約10kmに位置する夢洲に設置され、夢洲への交通アクセス強化に係る各種整備計画が進められている。大阪メトロ中央線延伸による大阪 I R 直結の新駅整備によって、大阪市内の主要駅からのアクセスが確保されるほか、夢洲への主要道路として、夢咲トンネル、夢舞大橋の 2 ルートが確保されている。また、夢舞大橋では 6 車線化工事（現在は 4 車線）等が事業中である。 - I R 区域に直結する新駅、I R 事業者が I R 区域内に整備する大規模なバスターミナル及び駐車場、また、大阪市及び I R 事業者が夢洲北側護岸に整備する係留施設により、各種交通ネットワークの利用者が円滑に I R 区域にアクセス可能となる。		③ I R区域を整備しようとする区域と国内外の主要都市との交通の利便性に関する事項 (3) 域内アクセス - 大阪 I R は、大阪市街地から西方約10kmに位置する夢洲に設置され、夢洲への交通アクセス強化に係る各種整備計画が進められている。大阪メトロ中央線延伸による大阪 I R 直結の新駅整備によって、大阪市内の主要駅からのアクセスが確保されるほか、夢洲への主要道路として、夢咲トンネル、夢舞大橋の 2 ルートが確保されている。また、夢舞大橋では 6 車線化工事（現在は 4 車線）等が事業中である。 - I R 区域に直結する新駅、I R 事業者が I R 区域内に整備する大規模なバスターミナル及び駐車場、また、大阪市が夢洲北側護岸に整備した係留施設により、各種交通ネットワークの利用者が円滑に I R 区域にアクセス可能となる。																														
12	要求基準 13	① 附帯事業に関する事項 1. <u>I R 区域北側護岸における係留施設等の整備・運営</u> - I R 区域（夢洲）への海上アクセスを実現し、大阪 I R への来訪者の利便性を向上するため、<u>I R 区域北岸の護岸（海域）に係留施設を整備・運営する。</u> <u>I R 区域北側の臨港緑地において、海上アクセスのためのサポート施設（給油施設・シェルター等）を整備・運営する。</u> 2. <u>関西国際空港におけるポートターミナルの再整備・運営</u> - I R 区域（夢洲）への海上アクセスの強化によって大阪 I R への来訪者の利便性を向上するため、<u>その要所となる関西国際空港のポートターミナルを再整備及び運営する。</u> <u>ポートターミナル内には、大阪 I R や大阪・関西の観光情報を発信するインフォメーションカウンター、待合スペース等の機能を備え、大阪 I R への来訪者に利便性の高いサービスを提供するとともに、送客施設の機能補完を含む I R 事業と一体となった運営を行う。</u> 3. <u>関西国際空港におけるリムジン利用者専用ラウンジの設置・運営</u> - 富裕層を中心とした大阪 I R への来訪者のカスタマーエクスペリエンスの向上を図るため、<u>関西国際空港にリムジン利用者専用のラウンジ及び乗降所を設置及び運営し、リムジンサービスの提供を行う。</u>		① 附帯事業に関する事項 1. <u>大阪市が I R 区域北側護岸に整備した公共浮棧橋等の一体活用等</u> <u>フェリーターミナルの整備・運営と併せ、大阪市が I R 区域北側護岸に整備した公共浮棧橋等を一体活用（公共浮棧橋等へのバスアクセスルートの確保を含む。）することで、I R 区域（夢洲）への海上アクセスを実現し、大阪 I R への来訪者の利便性向上を図る。</u> <u>また、I R 開業後の船舶需要や海上交通利用者の状況等を踏まえて、I R 区域北岸の護岸（海域）に係留施設及び I R 区域北側の臨港緑地に海上アクセスのためのサポート施設（給油施設・シェルター等）を段階的に整備・運営することで、海上アクセスの更なる向上を図る。</u> 2. <u>関西国際空港と連携した大阪 I R への来訪者の利便性向上等</u> - I R 区域（夢洲）への海上アクセスの強化によって大阪 I R への来訪者の利便性を向上するため、<u>関西国際空港運営事業者とのソフト面での連携・取組により、大阪 I R や大阪・関西の観光情報を発信するインフォメーションカウンター、待合スペース等の機能を備え、大阪 I R への来訪者に利便性の高いサービスを提供するとともに、送客施設の機能補完を含む来訪者の利便性向上を図る。</u> <u>また、I R 開業後の I R 区域北岸の護岸（海域）での係留施設の段階整備に併せて、関西国際空港のポートターミナルを再整備及び運営する。ポートターミナル内には、大阪 I R や大阪・関西の観光情報を発信するインフォメーションカウンター、待合スペース等の機能を備え、大阪 I R への来訪者に利便性の高いサービスを提供するとともに、送客施設の機能補完を含む I R 事業と一体となった運営を行う。</u> - 富裕層を中心とした大阪 I R への来訪者のカスタマーエクスペリエンスの向上を図るため、<u>関西国際空港運営事業者とのソフト面での連携・取組により、リムジンサービスや送迎サービス等の提供を行う。</u>																														

NO.様式		区域整備計画（2025 年 5 月 9 日）	区域整備計画（2025 年 9 月 12 日）
		4. 夢洲1区（グリーンテラスゾーン）における太陽光発電事業 ・I R 区域での再生可能エネルギー電力の利用のため、I R 区域西側に位置する夢洲1区グリーンテラスゾーン（廃棄物最終処分場）（「大阪ひかりの森」プロジェクト使用区域を除く。）の一部を活用し、太陽光発電事業を実施する。 ・太陽光発電事業の実施により、近接する廃棄物最終処分場の利活用を進めるとともに、再生可能エネルギーの地産地消及び温室効果ガス排出量の削減を行い、日本政府並びに大阪府及び大阪市（各地球温暖化対策実行計画区域施策編（令和3年3月））がめざす脱炭素社会の実現や大阪府・市が「おおさかスマートエネルギープラン（令和3年3月）」に掲げる再生可能エネルギーの普及拡大の推進に貢献する。 ・また、電源の多重化によって災害時等におけるI R 区域への自立的・継続的な電力供給を図ることで、国内外からの大規模集客が見込まれるI R 区域において、災害に強い安心・安全なI R 事業を実現する。 5. I R 区域拡張予定地の暫定利用 ・I R 区域北東に位置し、将来的にI R 区域として拡張整備するための予定地として位置づけている大阪市が所有するI R 区域拡張予定地について、大阪I Rでのイベント開催時等、I R 施設の利用者の利便性の確保に必要な場合等に、大阪市との賃貸借により、イベント開催場所や臨時駐車場等として、必要に応じて暫定利用を行う。 6. その他の附帯事業 ・上記のほか、I R 事業の実施、I R 施設利用者の利便性の確保及びI R 事業の効果を最大化するために必要なもの等として、I R 区域外において以下のような取組み等を実施する予定である。 a. I R 区域外の広告媒体等を活用した大阪I Rの広告・宣伝活動（カジノ事業に係るものを除く。） b. I R 区域外のイベントや団体等への出資・協賛等を通じたI R 区域外の施設や事業者等との連携 c. I R 区域外における教育機関等と連携した人材育成活動等	・また、I R 開業後の関西国際空港のポートターミナルの再整備に併せて、関西国際空港にリムジン利用者専用のラウンジ及び乗降所を設置及び運営する。 （削除） 3. I R 区域拡張予定地の暫定利用 ・I R 区域北東に位置し、将来的にI R 区域として拡張整備するための予定地として位置づけている大阪市が所有するI R 区域拡張予定地について、大阪I Rでのイベント開催時等、I R 施設の利用者の利便性の確保に必要な場合等に、大阪市との賃貸借により、イベント開催場所や臨時駐車場等として、必要に応じて暫定利用を行う。 4. その他の附帯事業 ・上記のほか、I R 事業の実施、I R 施設利用者の利便性の確保及びI R 事業の効果を最大化するために必要なもの等として、I R 区域外において以下のような取組み等を実施する予定である。 a. I R 区域外の広告媒体等を活用した大阪I Rの広告・宣伝活動（カジノ事業に係るものを除く。） b. I R 区域外のイベントや団体等への出資・協賛等を通じたI R 区域外の施設や事業者等との連携 c. I R 区域外における教育機関等と連携した人材育成活動等

NO.	様式	区域整備計画（2025 年 5 月 9 日）	区域整備計画（2025 年 9 月 12 日）																																																																																																																																																																		
13	要求基準 13	② I R事業者が会社法に規定する会社であって、専ら設置運営事業を行うものであることを証する事項 I R事業者は、専ら I R事業を行うことを目的とする会社法に規定する株式会社とし、I R施設を設置及び運営する事業を実施するとともに、I R施設の機能の維持・向上・補完及びI R施設の利用者の利便性確保のためにI R事業を支えるものとして必要な範囲で、I R区域の内外において附帯事業を実施する。 【図表 2：I R事業者の会社概要】 <table><tr><td>商号</td><td>MGM大阪株式会社</td></tr><tr><td>目的</td><td>I R整備法第 2 条に定める I R施設の設置、運営及びそれに附帯又は関連する一切の事業</td></tr><tr><td>本店所在地</td><td>大阪府大阪市</td></tr><tr><td>代表者の氏名</td><td>エドワード・パウワーズ、高橋 豊典</td></tr></table>	商号	MGM大阪株式会社	目的	I R整備法第 2 条に定める I R施設の設置、運営及びそれに附帯又は関連する一切の事業	本店所在地	大阪府大阪市	代表者の氏名	エドワード・パウワーズ、高橋 豊典	② I R事業者が会社法に規定する会社であって、専ら設置運営事業を行うものであることを証する事項 I R事業者は、専ら I R事業を行うことを目的とする会社法に規定する株式会社とし、I R施設を設置及び運営する事業を実施するとともに、I R施設の機能の維持・向上・補完及びI R施設の利用者の利便性確保のためにI R事業を支えるものとして必要な範囲で、I R区域の内外において附帯事業を実施する。 【図表 1：I R事業者の会社概要】 <table><tr><td>商号</td><td>MGM大阪株式会社</td></tr><tr><td>目的</td><td>I R整備法第 2 条に定める I R施設の設置、運営及びそれに附帯又は関連する一切の事業</td></tr><tr><td>本店所在地</td><td>大阪府大阪市</td></tr><tr><td>代表者の氏名</td><td>エドワード・パウワーズ、高橋 豊典</td></tr></table>	商号	MGM大阪株式会社	目的	I R整備法第 2 条に定める I R施設の設置、運営及びそれに附帯又は関連する一切の事業	本店所在地	大阪府大阪市	代表者の氏名	エドワード・パウワーズ、高橋 豊典																																																																																																																																																		
商号	MGM大阪株式会社																																																																																																																																																																				
目的	I R整備法第 2 条に定める I R施設の設置、運営及びそれに附帯又は関連する一切の事業																																																																																																																																																																				
本店所在地	大阪府大阪市																																																																																																																																																																				
代表者の氏名	エドワード・パウワーズ、高橋 豊典																																																																																																																																																																				
商号	MGM大阪株式会社																																																																																																																																																																				
目的	I R整備法第 2 条に定める I R施設の設置、運営及びそれに附帯又は関連する一切の事業																																																																																																																																																																				
本店所在地	大阪府大阪市																																																																																																																																																																				
代表者の氏名	エドワード・パウワーズ、高橋 豊典																																																																																																																																																																				
14	要求基準 16	① I R施設の維持管理及び設備投資の内容並びにこれらに要する費用の額 1. I R施設の維持管理及び設備投資に要する費用の額 運営開始以降の I R施設の維持管理及び設備投資の金額は、下表のとおり。 【図表 1：維持管理及び設備投資の費用見込み】 <table><tr><th colspan="2">（単位：億円）</th><th>開業1年目期</th><th>開業2年目期</th><th>開業3年目期</th></tr><tr><td colspan="2">I R施設の整備を行うための資本的支出</td><td>8</td><td>25</td><td>27</td></tr><tr><td rowspan="8">経常修繕・大規模修繕・施設建替え</td><td>カジノ施設</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr><tr><td>1号：国際会議場施設</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>2号：展示等施設</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>3号：魅力増進施設</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>4号：送客施設</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>5号：宿泊施設</td><td>2</td><td>8</td><td>8</td></tr><tr><td>6号：来訪及び滞在寄与施設</td><td>4</td><td>13</td><td>13</td></tr><tr><td>事業共通施設</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td colspan="2">収益的支出（施設関連）</td><td>21</td><td>64</td><td>65</td></tr><tr><td rowspan="8">施設の修理・維持管理・保守関連費用等</td><td>カジノ施設</td><td>1</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>1号：国際会議場施設</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>2号：展示等施設</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>3号：魅力増進施設</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>4号：送客施設</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td>5号：宿泊施設</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>6号：来訪及び滞在寄与施設</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>事業共通施設</td><td>20</td><td>61</td><td>61</td></tr></table>	（単位：億円）		開業1年目期	開業2年目期	開業3年目期	I R施設の整備を行うための資本的支出		8	25	27	経常修繕・大規模修繕・施設建替え	カジノ施設	1	2	3	1号：国際会議場施設	0	1	1	2号：展示等施設	0	1	1	3号：魅力増進施設	0	1	1	4号：送客施設	0	0	0	5号：宿泊施設	2	8	8	6号：来訪及び滞在寄与施設	4	13	13	事業共通施設	0	0	0	収益的支出（施設関連）		21	64	65	施設の修理・維持管理・保守関連費用等	カジノ施設	1	2	2	1号：国際会議場施設	0	0	0	2号：展示等施設	0	0	0	3号：魅力増進施設	0	0	0	4号：送客施設	-	-	-	5号：宿泊施設	0	0	0	6号：来訪及び滞在寄与施設	0	1	1	事業共通施設	20	61	61	① I R施設の維持管理及び設備投資の内容並びにこれらに要する費用の額 1. I R施設の維持管理及び設備投資に要する費用の額 運営開始以降の I R施設の維持管理及び設備投資の金額は、下表のとおり。 【図表 1：維持管理及び設備投資の費用見込み】 <table><tr><th colspan="2">（単位：億円）</th><th>開業1年目期</th><th>開業2年目期</th><th>開業3年目期</th></tr><tr><td colspan="2">I R施設の整備を行うための資本的支出</td><td>21</td><td>37</td><td>40</td></tr><tr><td rowspan="8">経常修繕・大規模修繕・施設建替え</td><td>カジノ施設</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>1号：国際会議場施設</td><td>1</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>2号：展示等施設</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>3号：魅力増進施設</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>4号：送客施設</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>5号：宿泊施設</td><td>6</td><td>12</td><td>12</td></tr><tr><td>6号：来訪及び滞在寄与施設</td><td>9</td><td>17</td><td>18</td></tr><tr><td>事業共通施設</td><td>1</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td colspan="2">収益的支出（施設関連）</td><td>17</td><td>53</td><td>54</td></tr><tr><td rowspan="8">施設の修理・維持管理・保守関連費用等</td><td>カジノ施設</td><td>1</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>1号：国際会議場施設</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>2号：展示等施設</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>3号：魅力増進施設</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>4号：送客施設</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td>5号：宿泊施設</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>6号：来訪及び滞在寄与施設</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>事業共通施設</td><td>16</td><td>50</td><td>51</td></tr></table>	（単位：億円）		開業1年目期	開業2年目期	開業3年目期	I R施設の整備を行うための資本的支出		21	37	40	経常修繕・大規模修繕・施設建替え	カジノ施設	2	3	4	1号：国際会議場施設	1	2	2	2号：展示等施設	1	1	1	3号：魅力増進施設	0	1	1	4号：送客施設	0	0	0	5号：宿泊施設	6	12	12	6号：来訪及び滞在寄与施設	9	17	18	事業共通施設	1	2	2	収益的支出（施設関連）		17	53	54	施設の修理・維持管理・保守関連費用等	カジノ施設	1	2	2	1号：国際会議場施設	0	0	0	2号：展示等施設	0	0	0	3号：魅力増進施設	0	0	0	4号：送客施設	-	-	-	5号：宿泊施設	0	0	0	6号：来訪及び滞在寄与施設	0	1	1	事業共通施設	16	50	51
（単位：億円）		開業1年目期	開業2年目期	開業3年目期																																																																																																																																																																	
I R施設の整備を行うための資本的支出		8	25	27																																																																																																																																																																	
経常修繕・大規模修繕・施設建替え	カジノ施設	1	2	3																																																																																																																																																																	
	1号：国際会議場施設	0	1	1																																																																																																																																																																	
	2号：展示等施設	0	1	1																																																																																																																																																																	
	3号：魅力増進施設	0	1	1																																																																																																																																																																	
	4号：送客施設	0	0	0																																																																																																																																																																	
	5号：宿泊施設	2	8	8																																																																																																																																																																	
	6号：来訪及び滞在寄与施設	4	13	13																																																																																																																																																																	
	事業共通施設	0	0	0																																																																																																																																																																	
収益的支出（施設関連）		21	64	65																																																																																																																																																																	
施設の修理・維持管理・保守関連費用等	カジノ施設	1	2	2																																																																																																																																																																	
	1号：国際会議場施設	0	0	0																																																																																																																																																																	
	2号：展示等施設	0	0	0																																																																																																																																																																	
	3号：魅力増進施設	0	0	0																																																																																																																																																																	
	4号：送客施設	-	-	-																																																																																																																																																																	
	5号：宿泊施設	0	0	0																																																																																																																																																																	
	6号：来訪及び滞在寄与施設	0	1	1																																																																																																																																																																	
	事業共通施設	20	61	61																																																																																																																																																																	
（単位：億円）		開業1年目期	開業2年目期	開業3年目期																																																																																																																																																																	
I R施設の整備を行うための資本的支出		21	37	40																																																																																																																																																																	
経常修繕・大規模修繕・施設建替え	カジノ施設	2	3	4																																																																																																																																																																	
	1号：国際会議場施設	1	2	2																																																																																																																																																																	
	2号：展示等施設	1	1	1																																																																																																																																																																	
	3号：魅力増進施設	0	1	1																																																																																																																																																																	
	4号：送客施設	0	0	0																																																																																																																																																																	
	5号：宿泊施設	6	12	12																																																																																																																																																																	
	6号：来訪及び滞在寄与施設	9	17	18																																																																																																																																																																	
	事業共通施設	1	2	2																																																																																																																																																																	
収益的支出（施設関連）		17	53	54																																																																																																																																																																	
施設の修理・維持管理・保守関連費用等	カジノ施設	1	2	2																																																																																																																																																																	
	1号：国際会議場施設	0	0	0																																																																																																																																																																	
	2号：展示等施設	0	0	0																																																																																																																																																																	
	3号：魅力増進施設	0	0	0																																																																																																																																																																	
	4号：送客施設	-	-	-																																																																																																																																																																	
	5号：宿泊施設	0	0	0																																																																																																																																																																	
	6号：来訪及び滞在寄与施設	0	1	1																																																																																																																																																																	
	事業共通施設	16	50	51																																																																																																																																																																	

NO.	様式	区域整備計画（2025 年 5 月 9 日）	区域整備計画（2025 年 9 月 12 日）
		4. 各 I R施設の設備投資の具体的な項目 (1) M I C E施設（国際会議場施設及び展示等施設）【費用の見込み：約<u>2</u>億円／年】 ・国際会議場施設と展示等施設は、オールインワンM I C E施設として幅広く来訪者を呼び込む魅力的な国際観光拠点であり続けること、また、催事のオンライン化やバーチャル化への対応も見据え、I Tインフラやネット環境等について大容量通信への対応や通信設備の強化を図る等、時勢に応じ最先端で高利便な設備・機能を備えていくことが必要であり、経常的な施設の修繕に加えて、設備更新を含む様々な再投資を実施する。 ・具体的には、施設空間や各種設備の修繕・更新等、内装、各種備品及びデジタルコンテンツ等の更新等を想定する。 (2) 魅力増進施設【費用の見込み：約<u>1</u>億円／年】 ・各魅力増進施設（ガーデンシアター、三道体験スタジオ、ジャパン・フードパビリオン、関西ジャパンハウス、関西アート&カルチャーミュージアム）が有する魅力及び機能を維持・向上し、継続的に日本の魅力の発信並びに大阪 I Rへの来訪及び滞在促進を図るため、施設及び設備への再投資（修繕・更新等）を実施する。 ・具体的には、舞台等における演出装置及び客席設備等の鑑賞空間や飲食・物販等施設の修繕・更新等を想定する。 (3) 送客施設【費用の見込み：約<u>0.1</u>億円／年】 ・ショーケース機能、コンシェルジュ機能及び交通機能（バスターミナル及びフェリーターミナル）から構成される送客施設は、大阪 I Rを訪れる来訪者を最初に迎え入れる施設となり、大阪・関西の魅力を発信するショーケースでもあることから、来訪者を誘引できる魅力と新規性の維持が図られるよう、施設及びコンテンツへの再投資（修繕・更新等）を実施する。 ・具体的には、施設の外観及び内装の修繕・更新等、設備機能やショーケース機能の更新等を想定する。 (4) 宿泊施設【費用の見込み：約<u>8</u>億円／年】 ・宿泊施設は、大阪 I Rの施設の中でも最大規模のスケールを誇るとともに、多様な来訪者が滞在する拠点として、様々な附帯サービスを提供することから、客室や共用施設を含めて宿泊施設全体の魅力が維持できるよう、施設及び設備への再投資（修繕・更新等）を実施する。 ・具体的には、宿泊施設客室の内装及び設備、共用施設等の修繕・更新等を想定する。 (5) 来訪及び滞在寄与施設【費用の見込み：約<u>13</u>億円／年】 ・エンターテイメント施設、飲食施設、物販施設等は、驚きや感動に満ちた滞在体験を常に提供し、来訪者の滞在環境の向上が図られるよう、非日常のリゾート空間を創出する演出効果への投資を含め、施設及び設備への再投資（修繕・更新等）を実施する。 ・具体的には、エンターテイメント施設、飲食施設及び物販施設等の修繕・更新等を想定する。 ・エネルギーセンター、屋外駐車場、「結びの庭」、公園・緑地、大阪 I R全体を包括する I Tシステム等の事業共通施設等については、来訪者が快適に I R区域及び各 I R施設に滞在し、各 I R施設の魅力や機能を維持・補完・増強するために欠かせない施設であり、その機能が確実に維持されるよう経常的に施設及び設備等への再投資（修繕・更新等）を実施する。 ・具体的には、エネルギーセンターにおける省エネルギー化及び環境配慮のための設備の修繕・更新等、「結びの庭」及び公園における広場・緑地・水景等の修繕・更新等、大阪 I Rの全体イベントのための音響設備・ I T設備等の更新等を想定する。	4. 各 I R施設の設備投資の具体的な項目 (1) M I C E施設（国際会議場施設及び展示等施設）【費用の見込み：約<u>3</u>億円／年】 ・国際会議場施設と展示等施設は、オールインワンM I C E施設として幅広く来訪者を呼び込む魅力的な国際観光拠点であり続けること、また、催事のオンライン化やバーチャル化への対応も見据え、I Tインフラやネット環境等について大容量通信への対応や通信設備の強化を図る等、時勢に応じ最先端で高利便な設備・機能を備えていくことが必要であり、経常的な施設の修繕に加えて、設備更新を含む様々な再投資を実施する。 ・具体的には、施設空間や各種設備の修繕・更新等、内装、各種備品及びデジタルコンテンツ等の更新等を想定する。 (2) 魅力増進施設【費用の見込み：約<u>1</u>億円／年】 ・各魅力増進施設（ガーデンシアター、三道体験スタジオ、ジャパン・フードパビリオン、関西ジャパンハウス、関西アート&カルチャーミュージアム）が有する魅力及び機能を維持・向上し、継続的に日本の魅力の発信並びに大阪 I Rへの来訪及び滞在促進を図るため、施設及び設備への再投資（修繕・更新等）を実施する。 ・具体的には、舞台等における演出装置及び客席設備等の鑑賞空間や飲食・物販等施設の修繕・更新等を想定する。 (3) 送客施設【費用の見込み：約<u>0.1</u>億円／年】 ・ショーケース機能、コンシェルジュ機能及び交通機能（バスターミナル及びフェリーターミナル）から構成される送客施設は、大阪 I Rを訪れる来訪者を最初に迎え入れる施設となり、大阪・関西の魅力を発信するショーケースでもあることから、来訪者を誘引できる魅力と新規性の維持が図られるよう、施設及びコンテンツへの再投資（修繕・更新等）を実施する。 ・具体的には、施設の外観及び内装の修繕・更新等、設備機能やショーケース機能の更新等を想定する。 (4) 宿泊施設【費用の見込み：約<u>12</u>億円／年】 ・宿泊施設は、大阪 I Rの施設の中でも最大規模のスケールを誇るとともに、多様な来訪者が滞在する拠点として、様々な附帯サービスを提供することから、客室や共用施設を含めて宿泊施設全体の魅力が維持できるよう、施設及び設備への再投資（修繕・更新等）を実施する。 ・具体的には、宿泊施設客室の内装及び設備、共用施設等の修繕・更新等を想定する。 (5) 来訪及び滞在寄与施設【費用の見込み：約<u>18</u>億円／年】 ・エンターテイメント施設、飲食施設、物販施設等は、驚きや感動に満ちた滞在体験を常に提供し、来訪者の滞在環境の向上が図られるよう、非日常のリゾート空間を創出する演出効果への投資を含め、施設及び設備への再投資（修繕・更新等）を実施する。 ・具体的には、エンターテイメント施設、飲食施設及び物販施設等の修繕・更新等を想定する。 ・エネルギーセンター、屋外駐車場、「結びの庭」、公園・緑地、大阪 I R全体を包括する I Tシステム等の事業共通施設等については、来訪者が快適に I R区域及び各 I R施設に滞在し、各 I R施設の魅力や機能を維持・補完・増強するために欠かせない施設であり、その機能が確実に維持されるよう経常的に施設及び設備等への再投資（修繕・更新等）を実施する。 ・具体的には、エネルギーセンターにおける省エネルギー化及び環境配慮のための設備の修繕・更新等、「結びの庭」及び公園における広場・緑地・水景等の修繕・更新等、大阪 I Rの全体イベントのための音響設備・ I T設備等の更新等を想定する。

N0.	様式	区域整備計画（2025 年 5 月 9 日）	区域整備計画（2025 年 9 月 12 日）
		(6) カジノ施設【費用の見込み：約 <u>3</u> 億円／年】 ・カジノ施設では、快適な空間を維持するとともに、来訪者が常に健全にカジノ行為を楽しめるよう、また、日本国内、マカオ、シンガポール等周辺地域のカジノ施設との競争力が維持できるよう、継続的に施設及び設備への再投資（修繕・更新等）を実施する。 ・具体的には、カジノ施設やカジノ関連機器の修繕・更新等、新しいテクノロジーの導入等を想定する。	(6) カジノ施設【費用の見込み：約 <u>4</u> 億円／年】 ・カジノ施設では、快適な空間を維持するとともに、来訪者が常に健全にカジノ行為を楽しめるよう、また、日本国内、マカオ、シンガポール等周辺地域のカジノ施設との競争力が維持できるよう、継続的に施設及び設備への再投資（修繕・更新等）を実施する。 ・具体的には、カジノ施設やカジノ関連機器の修繕・更新等、新しいテクノロジーの導入等を想定する。
15	要求基準 16	③ 収支計画及び資金計画との整合性 ・開業までに投資する I R 施設の整備費は約 1 兆 <u>2,689</u> 億円であり、開業後のカジノ事業の収益を還元しながら、投資を回収していくこととなる。 ・上記の開業までに投資する I R 施設の整備費のほかに、開業後のカジノ事業の収益等の活用として、I R 施設の修繕・改修・更新等、運営・維持管理、I R 施設において提供するコンテンツの更新・追加、カジノ施設の設置及び運営に伴う有害な影響の排除のための措置等に還元する予定である。これら開業後のカジノ収益の活用額は、開業 3 年目期において、カジノ事業からの収益から租税（納付金を含む。）及び元利支払いを除いた金額の約 <u>10</u>%に相当する年間約 150 億円程度を想定している。 ・上記①②に記載したカジノ事業の収益の活用にかかる費用の見込み額は、収支計画及び資金計画に整合的に反映している。	③ 収支計画及び資金計画との整合性 ・開業までに投資する I R 施設の整備費は約 1 兆 <u>5,130</u> 億円であり、開業後のカジノ事業の収益を還元しながら、投資を回収していくこととなる。 ・上記の開業までに投資する I R 施設の整備費のほかに、開業後のカジノ事業の収益等の活用として、I R 施設の修繕・改修・更新等、運営・維持管理、I R 施設において提供するコンテンツの更新・追加、カジノ施設の設置及び運営に伴う有害な影響の排除のための措置等に還元する予定である。これら開業後のカジノ収益の活用額は、開業 3 年目期において、カジノ事業からの収益から租税（納付金を含む。）及び元利支払いを除いた金額の約 <u>10</u>%に相当する年間約 150 億円程度を想定している。 ・上記①②に記載したカジノ事業の収益の活用にかかる費用の見込み額は、収支計画及び資金計画に整合的に反映している。
16	要求基準 17	1. 認定都道府県等入場料納入金・認定都道府県等納付金の見込額 ・入場料納入金の見込額：年間 約 320 億円 ・納付金の見込額：年間 約 740 億円 なお、入場料納入金・納付金ともに、大阪府と大阪市（立地市）で均等に配分する。 ※認定都道府県等入場料納入金・認定都道府県等納付金のほか、大阪府・市として年間約 <u>140</u> 億円（大阪府：約 50 億円、大阪市：約 <u>90</u> 億円）の税収を見込む。	1. 認定都道府県等入場料納入金・認定都道府県等納付金の見込額 ・入場料納入金の見込額：年間 約 320 億円 ・納付金の見込額：年間 約 740 億円 なお、入場料納入金・納付金ともに、大阪府と大阪市（立地市）で均等に配分する。 ※認定都道府県等入場料納入金・認定都道府県等納付金のほか、大阪府・市として年間約 <u>160</u> 億円（大阪府：約 50 億円、大阪市：約 <u>110</u> 億円）の税収を見込む。

NO.様式		区域整備計画（2025 年 5 月 9 日）					区域整備計画（2025 年 9 月 12 日）																																																																																																								
17	要求基準 18	【2】評価基準18 地域経済への効果 ① I R施設に対する投資の金額の見込み（I R施設を構成する各施設に対する投資の金額の見込み額を含む。） 1. I R施設の投資の金額の見込み (単位：億円) <table><tr><th colspan="2">項目名</th><th>初期投資額 (消費税抜)</th></tr><tr><td colspan="2">1. 建設関連投資</td><td>9,545</td></tr><tr><td colspan="2">(1) 建築物整備費</td><td>7,988</td></tr><tr><td colspan="2">①建築工事費</td><td>7,221</td></tr><tr><td colspan="2">カジノ施設</td><td>537</td></tr><tr><td colspan="2">1号：国際会議場施設</td><td>298</td></tr><tr><td colspan="2">2号：展示等施設</td><td>278</td></tr><tr><td colspan="2">3号：魅力増進施設</td><td>119</td></tr><tr><td colspan="2">4号：送客施設</td><td>11</td></tr><tr><td colspan="2">5号：宿泊施設</td><td>2,465</td></tr><tr><td colspan="2">6号：来訪及び滞在寄与施設</td><td>3,513</td></tr><tr><td colspan="2">②建築関連費用</td><td>767</td></tr><tr><td colspan="2">(2) その他建築関連投資</td><td>1,557</td></tr><tr><td colspan="2">2. その他初期投資額</td><td>3,144</td></tr><tr><td colspan="2">初期投資総額（=1. +2.）</td><td>12,689</td></tr></table>										項目名		初期投資額 (消費税抜)	1. 建設関連投資		9,545	(1) 建築物整備費		7,988	①建築工事費		7,221	カジノ施設		537	1号：国際会議場施設		298	2号：展示等施設		278	3号：魅力増進施設		119	4号：送客施設		11	5号：宿泊施設		2,465	6号：来訪及び滞在寄与施設		3,513	②建築関連費用		767	(2) その他建築関連投資		1,557	2. その他初期投資額		3,144	初期投資総額（=1. +2.）		12,689	【2】評価基準18 地域経済への効果 ① I R施設に対する投資の金額の見込み（I R施設を構成する各施設に対する投資の金額の見込み額を含む。） 1. I R施設の投資の金額の見込み (単位：億円) <table><tr><th colspan="2">項目名</th><th>初期投資額 (消費税抜)</th></tr><tr><td colspan="2">1. 建設関連投資</td><td>11,951</td></tr><tr><td colspan="2">(1) 建築物整備費</td><td>11,285</td></tr><tr><td colspan="2">①建築工事費</td><td>10,435</td></tr><tr><td colspan="2">カジノ施設</td><td>776</td></tr><tr><td colspan="2">1号：国際会議場施設</td><td>493</td></tr><tr><td colspan="2">2号：展示等施設</td><td>339</td></tr><tr><td colspan="2">3号：魅力増進施設</td><td>172</td></tr><tr><td colspan="2">4号：送客施設</td><td>17</td></tr><tr><td colspan="2">5号：宿泊施設</td><td>3,562</td></tr><tr><td colspan="2">6号：来訪及び滞在寄与施設</td><td>5,077</td></tr><tr><td colspan="2">②建築関連費用</td><td>849</td></tr><tr><td colspan="2">(2) その他建築関連投資</td><td>665</td></tr><tr><td colspan="2">2. その他初期投資額</td><td>3,179</td></tr><tr><td colspan="2">初期投資総額（=1. +2.）</td><td>15,130</td></tr></table>										項目名		初期投資額 (消費税抜)	1. 建設関連投資		11,951	(1) 建築物整備費		11,285	①建築工事費		10,435	カジノ施設		776	1号：国際会議場施設		493	2号：展示等施設		339	3号：魅力増進施設		172	4号：送客施設		17	5号：宿泊施設		3,562	6号：来訪及び滞在寄与施設		5,077	②建築関連費用		849	(2) その他建築関連投資		665	2. その他初期投資額		3,179	初期投資総額（=1. +2.）		15,130
項目名		初期投資額 (消費税抜)																																																																																																													
1. 建設関連投資		9,545																																																																																																													
(1) 建築物整備費		7,988																																																																																																													
①建築工事費		7,221																																																																																																													
カジノ施設		537																																																																																																													
1号：国際会議場施設		298																																																																																																													
2号：展示等施設		278																																																																																																													
3号：魅力増進施設		119																																																																																																													
4号：送客施設		11																																																																																																													
5号：宿泊施設		2,465																																																																																																													
6号：来訪及び滞在寄与施設		3,513																																																																																																													
②建築関連費用		767																																																																																																													
(2) その他建築関連投資		1,557																																																																																																													
2. その他初期投資額		3,144																																																																																																													
初期投資総額（=1. +2.）		12,689																																																																																																													
項目名		初期投資額 (消費税抜)																																																																																																													
1. 建設関連投資		11,951																																																																																																													
(1) 建築物整備費		11,285																																																																																																													
①建築工事費		10,435																																																																																																													
カジノ施設		776																																																																																																													
1号：国際会議場施設		493																																																																																																													
2号：展示等施設		339																																																																																																													
3号：魅力増進施設		172																																																																																																													
4号：送客施設		17																																																																																																													
5号：宿泊施設		3,562																																																																																																													
6号：来訪及び滞在寄与施設		5,077																																																																																																													
②建築関連費用		849																																																																																																													
(2) その他建築関連投資		665																																																																																																													
2. その他初期投資額		3,179																																																																																																													
初期投資総額（=1. +2.）		15,130																																																																																																													
		2. I R施設全体に対する投資による経済波及効果 (単位：億円) <table><tr><th>建設フェーズ</th><th>直接効果</th><th>1次波及効果</th><th>2次波及効果</th><th>波及効果合計</th></tr><tr><td>I R施設（建設）</td><td>9,855</td><td>4,641</td><td>2,909</td><td>17,405</td></tr><tr><td>I R施設（開業準備）</td><td>1,035</td><td>439</td><td>252</td><td>1,726</td></tr><tr><td>合計</td><td>10,890</td><td>5,080</td><td>3,161</td><td>19,131</td></tr></table>					建設フェーズ	直接効果	1次波及効果	2次波及効果	波及効果合計	I R施設（建設）	9,855	4,641	2,909	17,405	I R施設（開業準備）	1,035	439	252	1,726	合計	10,890	5,080	3,161	19,131	2. I R施設全体に対する投資による経済波及効果 (単位：億円) <table><tr><th>建設フェーズ</th><th>直接効果</th><th>1次波及効果</th><th>2次波及効果</th><th>波及効果合計</th></tr><tr><td>I R施設（建設）</td><td>12,434</td><td>5,855</td><td>3,670</td><td>21,960</td></tr><tr><td>I R施設（開業準備）</td><td>1,047</td><td>444</td><td>255</td><td>1,746</td></tr><tr><td>合計</td><td>13,481</td><td>6,299</td><td>3,925</td><td>23,706</td></tr></table>					建設フェーズ	直接効果	1次波及効果	2次波及効果	波及効果合計	I R施設（建設）	12,434	5,855	3,670	21,960	I R施設（開業準備）	1,047	444	255	1,746	合計	13,481	6,299	3,925	23,706																																																												
建設フェーズ	直接効果	1次波及効果	2次波及効果	波及効果合計																																																																																																											
I R施設（建設）	9,855	4,641	2,909	17,405																																																																																																											
I R施設（開業準備）	1,035	439	252	1,726																																																																																																											
合計	10,890	5,080	3,161	19,131																																																																																																											
建設フェーズ	直接効果	1次波及効果	2次波及効果	波及効果合計																																																																																																											
I R施設（建設）	12,434	5,855	3,670	21,960																																																																																																											
I R施設（開業準備）	1,047	444	255	1,746																																																																																																											
合計	13,481	6,299	3,925	23,706																																																																																																											
		3. 建設フェーズにおける雇用創出効果 ・建設フェーズにおける雇用効果は、直接効果・間接効果の合計で、約14.0万人を想定する。 【図表4：建設フェーズにおける雇用創出効果】 (単位：人) <table><tr><th>建設フェーズ</th><th>直接効果</th><th>1次波及効果</th><th>2次波及効果</th><th>波及効果合計</th></tr><tr><td>I R施設（建設）</td><td>80,693</td><td>26,318</td><td>20,049</td><td>127,061</td></tr><tr><td>I R施設（開業準備等）</td><td>7,968</td><td>3,072</td><td>1,749</td><td>12,789</td></tr><tr><td>合計</td><td>88,661</td><td>29,390</td><td>21,798</td><td>139,850</td></tr></table>					建設フェーズ	直接効果	1次波及効果	2次波及効果	波及効果合計	I R施設（建設）	80,693	26,318	20,049	127,061	I R施設（開業準備等）	7,968	3,072	1,749	12,789	合計	88,661	29,390	21,798	139,850	3. 建設フェーズにおける雇用創出効果 ・建設フェーズにおける雇用効果は、直接効果・間接効果の合計で、約17.5万人を想定する。 【図表4：建設フェーズにおける雇用創出効果】 (単位：人) <table><tr><th>建設フェーズ</th><th>直接効果</th><th>1次波及効果</th><th>2次波及効果</th><th>波及効果合計</th></tr><tr><td>I R施設（建設）</td><td>102,665</td><td>33,484</td><td>25,508</td><td>161,658</td></tr><tr><td>I R施設（開業準備等）</td><td>8,081</td><td>3,101</td><td>1,771</td><td>12,953</td></tr><tr><td>合計</td><td>110,746</td><td>36,585</td><td>27,279</td><td>174,611</td></tr></table>					建設フェーズ	直接効果	1次波及効果	2次波及効果	波及効果合計	I R施設（建設）	102,665	33,484	25,508	161,658	I R施設（開業準備等）	8,081	3,101	1,771	12,953	合計	110,746	36,585	27,279	174,611																																																												
建設フェーズ	直接効果	1次波及効果	2次波及効果	波及効果合計																																																																																																											
I R施設（建設）	80,693	26,318	20,049	127,061																																																																																																											
I R施設（開業準備等）	7,968	3,072	1,749	12,789																																																																																																											
合計	88,661	29,390	21,798	139,850																																																																																																											
建設フェーズ	直接効果	1次波及効果	2次波及効果	波及効果合計																																																																																																											
I R施設（建設）	102,665	33,484	25,508	161,658																																																																																																											
I R施設（開業準備等）	8,081	3,101	1,771	12,953																																																																																																											
合計	110,746	36,585	27,279	174,611																																																																																																											

NO.	様式	区域整備計画（2025 年 5 月 9 日）	区域整備計画（2025 年 9 月 12 日）
18	要求 基準 18	【2】評価基準18 地域経済への効果 ④ その他の区域整備計画の実施により見込まれる経済的社会的効果 1. 地元調達額の見込み額 ・ I R 事業においては、地元（近畿圏（2 府 5 県））からの調達を通じて、I R 区域後背圏に経済的効果がもたらされることが期待される。調達額の想定は、以下の 2 フェーズに分け調達額を推計した。 ➤ 建設フェーズ（I R 施設完成までの期間）では累計10,650億円 ➤ 運営フェーズ（開業 3 年目期）では年間2,620億円	【2】評価基準18 地域経済への効果 ④ その他の区域整備計画の実施により見込まれる経済的社会的効果 1. 地元調達額の見込み額 ・ I R 事業においては、地元（近畿圏（2 府 5 県））からの調達を通じて、I R 区域後背圏に経済的効果がもたらされることが期待される。調達額の想定は、以下の 2 フェーズに分け調達額を推計した。 ➤ 建設フェーズ（I R 施設完成までの期間）では累計13,069億円 ➤ 運営フェーズ（開業 3 年目期）では年間2,620億円